

平成7年度秋

協力隊員派遣受入希望調査表

平成7年10月

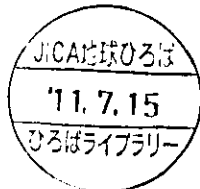
No.1

農林水産・加工部門

国際協力事業団
青年海外協力隊事務局

J/
333.9
SE
7-2

15179



平成 7年度秋募集協力隊員派遣受入希望調査表

目 次

職 種	要 請 数	国 名	要 請 番 号	調 査 有 表 無	ペ ー ジ	職 種	要 請 数	国 名	要 請 番 号	調 査 有 表 無	ペ ー ジ	
101 食用作物	1	ラオス	02895110	欠番		106 果樹	1	ホンデュラス	34995102	○	52	
	1	フィリピン	04695101	○	1		1	西サモア	41995102	○	53	
	1	タイ	05595101	○	2		107 組織培養	1	タイ	05595102	○	54
	1	セネガル	26195101	○	3			1	コロンビア	31995101	○	55
102 稲作	1	ザンビア	28395101	○	4	1	西サモア	41995107	○	56		
	1	パプア・ニュー	41395101	○	5	112 きのこ	1	パプア・ニュー	41395103	○	57	
	1	バングラデシュ	00195101	○	6	115 病虫害	1	中国	01395001	○	58	
	1	中国	01394001	○	6A		1	コスタ・リカ	32295103	○	59	
	1	ガーナ	22795101	○	7		1	パナマ	36195102	○	60	
	1	コートジボア	23395002	○	8		1	西サモア	41995103	○	61	
	103 園芸作物	1	ケニア	23594001	○	9	116 土壌肥料	1	ラオス	02895111	○	61A
		1	セネガル	26195102	○	10		1	ガーナ	22795102	○	62
		1	タンザニア	27395001	○	11		1	タンザニア	27395102	○	63
		1	タンザニア	27395101	○	12		1	コスタ・リカ	32295104	○	64
104 花き		1	パナマ	36195101	○	13	120 農業土木	1	パナマ	36195103	○	65
		1	インドネシア	01995001	○	14		1	ラオス	02895108	欠番	
		1	ザンビア	28394101	○	15		1	ラオス	02895109	○	65A
		1	西サモア	41995101	○	16		1	ボツワナ	20594168	○	66
105 野菜		1	中国	01395101	○	17	1	ボツワナ	20594169	○	67	
		1	エル・サルヴァ	33494101	○	18	1	ガーナ	22795103	○	68	
	1	ホンデュラス	34994020	○	19	1	ケニア	23595001	○	69		
	1	パラグアイ	36495101	○	20	1	タンザニア	27395103	○	70		
106 果樹	1	バングラデシュ	00195102	○	21	125 農業機械	1	バングラデシュ	00195002	○	71	
	1	インドネシア	01995101	○	22		1	ブータン	00494101	○	72	
	1	ネパール	04095101	○	23		1	ボツワナ	20595102	○	73	
	1	パキスタン	04394101	○	24		1	ガーナ	22793102	○	74	
	1	フィリピン	04695001	○	25	1	コートジボア	23394001	○	74A		
	1	ジョルダン	12295101	○	26	1	セネガル	26195013	○	75		
	1	ボツワナ	20595101	○	27	1	タンザニア	27395024	○	76		
	1	マラウイ	24395001	○	28	1	ジンバブエ	28595001	○	77		
	1	マラウイ	24395002	○	29	1	エクアドル	33195002	○	78		
	1	ニジェール	25395005	○	30	130 養蚕	1	フィリピン	04695102	○	79	
	1	ニジェール	25395101	○	31	141 家畜飼育	1	バングラデシュ	00195103	○	80	
	1	ニジェール	25395102	○	32		1	バングラデシュ	00195104	○	81	
	1	ニジェール	25395103	○	33		1	ネパール	04095005	○	82	
	1	セネガル	26195103	○	34		1	フィリピン	04695103	○	83	
	1	セネガル	26195104	○	35	142 養鶏	1	ボリヴィア	31095102	○	84	
1	セネガル	26195105	○	36	144 養蜂	1	グアテマラ	34095002	○	84A		
1	セネガル	26195106	○	37		1	グアテマラ	34095101	○	84B		
1	セネガル	26195107	○	38	145 獣医師	1	シリア	14694101	○	85		
1	コスタ・リカ	32295101	○	39	1	シリア	14694102	○	86			
1	コスタ・リカ	32295102	○	40	1	ボリヴィア	31090102	○	87			
1	エクアドル	33195101	○	41	1	パラグアイ	36494102	○	88			
1	グアテマラ	34095001	○	41A	1	ラオス	02893002	○	89			
1	ホンデュラス	34995101	○	42	1	ラオス	02895104	○	90			
1	ニカラグア	35895101	○	43	1	ラオス	02895105	○	90A			
1	パラグアイ	36495102	○	44	1	ラオス	02895106	欠番				
1	パラグアイ	36495103	○	45	1	ラオス	02895107	○	90B			
1	パプア・ニュー	41395102	○	46	1	マレイシア	03195110	○	90C			
1	ミクロネシア	43195003	○	47	1	フィリピン	04693003	○	91			
1	中国	01394005	○	47A	1	フィリピン	04695004	○	92			
1	ラオス	02895003	○	48	1	ケニア	23595002	○	93			
1	ネパール	04094007	○	49	1	タンザニア	27395104	○	94			
1	セネガル	26195108	○	50	1	ボリヴィア	31095103	○	95			
1	ボリヴィア	31095101	○	51	151 農業協同組合	1	バングラデシュ	00195012	○	96		

平成 7年度秋募集協力隊員派遣受入希望調査表

目 次

職 種	要 請 数	国 名	要 請 番 号	調 査 有 無	ペ ー ジ	職 種	要 請 数	国 名	要 請 番 号	調 査 有 無	ペ ー ジ
151 農業協同組合	1	フィリピン	04695104	○	97	210 竹工芸	1	コスタ・リカ	32295004	○	144
	1	ザンビア	28394102	○	98	211 木工	1	モルディブ	03495106	○	145
153 村落開発普及員	1	バングラデシュ	00195105	○	99		1	ジョルダン	12290101	○	146
	1	インドネシア	01995102	○	100		1	エティオピア	22193101	○	147
	1	モルディブ	03495101	○	101		1	ガーナ	22795002	○	148
	1	フィリピン	04695105	○	102		1	ガーナ	22795008	○	149
	1	スリ・ランカ	05295101	○	103		1	セネガル	26195111	○	150
	1	スリ・ランカ	05295102	○	104		1	タンザニア	27395005	○	151
	1	ニジェール	25395104	○	105		1	ザンビア	28395002	○	152
	1	セネガル	26195109	○	106		1	ザンビア	28395003	○	153
	1	セネガル	26195110	○	107		1	バプア・ニュー	41395106	○	154
	1	ザンビア	28395102	○	108		1	西サモア	41995104	○	155
	1	ザンビア	28395103	○	109	213 皮革工芸	1	ザンビア	28395105	○	156
	1	ザンビア	28395104	○	110		1	ボリヴィア	31095104	○	157
	1	コスタ・リカ	32295108	○	111	221 自動車板金	1	マラウイ	24394103	○	158
	1	バプア・ニュー	41395104	○	112		1	ザンビア	28395106	○	159
160 食品加工	1	モンゴル	03795104	○	113		1	ホンデュラス	34994103	○	160
	1	タイ	05594102	○	114	231 鋳造	1	ジョルダン	12293001	○	161
	1	タイ	05594103	○	115	240 溶接	1	バングラデシュ	00195106	○	162
	1	パナマ	36195104	○	116		1	スリ・ランカ	05295103	○	163
	1	パナマ	36195105	○	117	260 織物	1	シリア	14694103	○	164
161 農産物加工	1	インドネシア	01995003	○	118	270 印刷	1	インドネシア	01995104	○	165
165 乳製品加工	1	ジョルダン	12294101	○	119	280 化学製品	1	シリア	14695102	○	166
	1	コロンビア	31995001	○	120	281 プラスティック	1	マレーシア	03195101	○	167
	1	ホンデュラス	34995103	○	121	290 小型造船	1	ケニア	23594119	○	168
166 水産物加工	1	エル・サルヴァ	33495101	○	121A						
	1	ホンデュラス	34995002	○	122						
170 森林経営	1	ブータン	00495002	○	122A						
	1	インドネシア	01995103	○	123						
	1	タンザニア	27395105	○	124						
173 生態調査	1	フィリピン	04695106	○	125						
174 植林	1	タイ	05595103	○	126						
	1	タイ	05595104	○	127						
	1	ニジェール	25395105	○	128						
	1	メキシコ	35595101	○	129						
175 木材伐採	1	マレーシア	03195112	○	129A						
181 漁具漁法	1	エル・サルヴァ	33494106	○	130						
	1	パナマ	36195106	○	131						
	1	バプア・ニュー	41395105	○	132						
182 養殖	1	マレーシア	03195114	○	132A						
	1	フィリピン	04695107	○	133						
	1	ケニア	23595101	○	134						
	1	タンザニア	27395106	○	135						
	1	コスタ・リカ	32294102	○	136						
	1	グアテマラ	34095003	○	136A						
191 農林統計	1	ラオス	02895002	○	137						
	1	ラオス	02895112	○	137A						
192 水産統計	1	バプア・ニュー	41395005	○	138						
201 陶磁器	1	モロッコ	13195101	○	139						
	1	ケニア	23595102	○	140						
	1	ドミニカ共和国	32895101	○	141						
	1	エル・サルヴァ	33495102	○	141A						
	1	エル・サルヴァ	33495103	○	141B						
203 築炉	1	フィリピン	04695005	○	142						
	1	モロッコ	13195102	○	143						

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日

平成 7年 8月 15日
調査者氏名 木岡 五月

要請番号 ⁰⁴⁶(95-101)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 食用作物 (職種コード 101) (現地公用語) Crops Diversification	新規 交替 代目	男 1人 女 人 不問 人	8年1次隊以降 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 国家かんがい庁 (現地公用語) National Irrigation Administration (NIA), Region VI			
	2) 住所 Iloilo City 主要都市 (イロイロ市街) から 2Km 交通手段 (車) で 0.2時間			
要 請 概 要	3) 業務内容及び予算 現在、最大の事業は「アガナンかんがい地区農業発展計画(Aganan River Irrigation System Agricultural Development Project)」。日本の無償資金協力を得て、'94年12月より地区4,800haを賄うダム・用水路の改修と集出荷施設の建設を開始。総予算5億7千3百万ペソ、'96年3月完成を予定している。			
	1) 要請理由 (目的) 乾季や農業用水の回らない時期の畑作用作物として、現在は個々の農家が個々の裁量でスイカ、コーン、モンゴロ豆等をつくっているが、未だ質・量ともに満足できるものではないため、設備の整備に伴い、他の最適作物の可能性も含めての技術指導を欲している。			
要 請 概 要	2) 隊員の地位 (日本語) 食用作物 (現地公用語) Agriculturist			
	3) 期待される業務内容及び求められる技術の範囲 当初はパイロット地区(Division 3, Mambog 予定)にて畑作に於ける現行作物栽培の技術向上と、多様な他種最適作物栽培の指導を行ない、最終的には全域に技術移管が為されることが望まれている。また、現在は用水を引く上で分割された各区域(6区=6 Division)の組織(Irrigation Association)が農業組合的な働きを持っておらず、各農家の技術的・経済的連携が希薄なため、上述の集出荷施設完成後には本件と同様に派遣予定となるであろう農業組合隊員と協力し合い、共同出荷体制に尽くすことが求められている。			
要 請 概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う器材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) アガナンかんがい地区共同集出荷施設(Post-Harvest Facilities, 1996年3月完成予定)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 国家かんがい庁及び地区かんがい組織(Irrigation Association)より各1名のカウンターパートが付く予定。		6) 指導対象者のレベル、年齢 専業で農業を営む基本的技術・知識はもちろん有している。	
要 請 概 要	7) 訓練すべき言語 (イロongo)語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 上記の通り日本の無償資金援助が行なわれている。95年8月現在、関係JICA専門家1名(かんがい排水)。			
条 件	学歴、経験、資格 大卒、実務経験3年。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境：気候 (乾季 11月～ 4月 雨期 5月～ 10月) ・気温 (30℃位) 任地の人口 (310千人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

協力隊事務局用

事務所・調整員記入欄

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成 7年 8月 7日
調査者名 佐々木 健一

要請番号 (055 - 95101)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
タイ	(日本語名) 食作物 (職種J-F 101) (現地公用語) Nursery Management	○ 新 規 交 替 代 目	1 人	8年 2次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 農業協同組合省 農業普及局 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperatives, Department of Agricultural Extension
	2) 勤務先名 (日本語) チョンブリ育苗センター (センター-1) (現地公用語) Tissue Culture Center, Chonburi
	3) 勤務先住所 Tambon Nongsak, Ampphoe Baan Buang, Chonburi 20170 主要都市 (バンコク) から 81 Km 交通手段 (バス) で 2 時間
	4) 事業内容及び予算 農作物の品種改良・優良品種普及による生産性向上を目的として、バンコクの組織培養センターで培養した種苗を育苗し、部地域9県の農民へ無料配布を94年より開始。主な作物はバナナ・砂糖黍・食用竹などで、94年の配布実績は55万本。 同地域の砂糖黍防疫センターとしての事業も合わせて行う。年間予算約450万バツ (約1500万円)。正職員12名、作業員約10名。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 組織培養による農作物の苗の需要は年々高まっており、農業普及局では新組織培養センターの建設、地方育苗センターの拡充による供給能力の増強を図っているが、同センターは砂糖黍防疫センターとしての歴史が長く、苗の育苗管理・栽培指導の歴史は浅く、技術者も不足していることから、技術的な指導を必要としている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業技術者 (現地公用語) Horticulturist
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同センターがバンコクの組織培養センターから供給される、バナナ・食用竹・砂糖黍・アスパラガス等の苗 (土のつかない状態) の育苗管理全般の技術指導を行う。 対象作物は熱帯・亜熱帯作物であるが、特にこれらの作物に関する高度な知識は必要としない。作物の育苗管理 (肥培管理・水管理・防疫等) にかかる基本的な知識・技術が必要。実際の作業に当たりながら、職員・現場作業員の指導に当たり、生産効率を高めることを求められている。 また、可能であれば、農民への技術普及も行う。

要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 自動散水施設、育苗床、その他 (別添写真)
---	---

要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 職員: 農業系大学卒、経験9年 (育苗管理担当、普及担当各1名)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 職員: 農学系大学卒、知識は豊富だが、実務経験は少ない。 作業員: 小・中学校卒程度、臨時雇用の農民等。 現場作業経験はあるが、専門的知識は低い。
		7) 訓練すべき言語 (タイ) 語

要	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし
---	------------------------------------

条件	学歴、経験、資格、性別 受け入れに不可欠な条件のみ記入) 大卒 (農学系)
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性 乾季 10月~ 5月 雨季 6月~ 9月) ・気温 (20~35 °C位) 任地の人口 (約 93万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 7月 31日

調査者名 福井 慶則

要請番号 (261 - 95 - 1 - 01)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 食用作物 (職種コード 101)	新規 交替 代目	男 1人 女 人 不問 人	8年3次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Culture vivrière			
配 属 先 概 要	1)勤務先名 農村開発課クールモマルサル郡事務所 (現地公用語) Centre d'Expansion Rurale Polyvalent de Keur Momar Sarr			
	2)住所 ルーガ州 ルーガ 県クールモマルサル村 主要都市 (Louga) から 55 km 交通手段 (車) で 1.0 時間			
	3)事業内容及び予算 クールモマルサル郡内の農村へ、農業、畜産、植林、生活改善などの普及活動、郡内の各種開発プロジェクト立案、農場の区画整理などを行なっている。予算は車の燃料代が年間に4万円、その他年間2~3万円とほとんどないが、援助団体などに資金援助を依頼することもある。			
要 請 概 要	1)要請理由(目的) 同郡内のギエール湖周辺の村では、湖水を利用した野菜栽培が行なわれているが、連作障害、塩害、供給過剰による価格の低下などの問題がある。同地域に、サツマイモ、トウモロコシなどの食用作物を導入し、この地域の農業に幅を持たせ、農民のリスクを減らす。			
	2)隊員の地位 (日本語) 農業技術者 (現地公用語) Ingénieur Agronome			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 技術面については、播種、育苗から収穫までの一通りの知識と経験があればよい。施肥や病虫害とそれに対する処置についても同様である。同地域における食用作物の栽培方法はまだ確立されていないが、稲、ミレットなどの穀類は鳥の害が著しいので、サツマイモ、キャッサバ、タロイモなど地下に食用部をつけるもの、穀類でも鳥害の少ないトウモロコシなどを主体とする。また、灌漑に関する知識があればよい。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) なし			
要	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 同配属先に相談相手として農業担当技官がいる 農業学校卒。35歳		6)指導対象者の技術レベル、年齢 技術レベル、年齢には非常に幅がある。	
	7)訓練すべき言語 (フランス) 語			
条 件	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配属) アメリカのNGO、Charch World Serviceの現地技術者と同団体に配属されているカナダのボランティアが同村にいる。			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) ^{男性} 農業系短大卒または農業経験者 (補完研修のみの経験では不可)			
生 活	生活環境: 気候 (乾季 10月~ 6月 雨季 7月~ 9月) ・気温 (15~40℃位) 任地の人口 (1,000人) ・日用品: 価格 (高い・普通 (安))、品質 (良い・普通 (悪)) 物資 (豊富 (普通) ・欠乏)			

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 6月30日
調査者名 佐藤 幸雄

要請番号 (283-95101)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ザンビア	(日本語) 食用作物 (職種コード101)	新 規 交 替 代目	1人	8年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Food Crops			

配属先概要

1) 配属省庁名 (日本語) 副大統領府再定住局
(現地公用語) Office of Vice President, Department of Resettlement

2) 勤務先名 (日本語) カナカントバ地区新農村開発計画
(現地公用語) New Agricultural Village Development Project in KANAKANTAPA

3) 住所 Department of Resettlement 主要都市 (ルサカ) から 約50km
Tel01-224118 交通手段 (バス) で 1時間

4) 事業内容及び予算
同計画は副大統領府直轄の入植局による入植者の自立営農促進計画である。ザンビア政府は経済の停滞による失業問題、特に若年失業者対策と農業振興の見地から全国12か所で同様な計画が実施されている。入植局全体の予算は430,000,000k/1993。30haの実習農場はJICA専門家の担当。

要 請

1) 要請理由 (目的)
「カナカントバ地区新農村開発計画」の基本姿勢は入植者の自立営農であるが、現状では政府からのローンや補助金に頼ってメイズの生産を行っているのみであり、ザンビア既存の考え方を越えた技術支援等が求められている。

2) 隊員の地位 (日本語) 農業改良普及員 (現地公用語) Agricultural Extention Officer

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲
入植地はA村からK村までの11村(約500世帯)に分けられており、各入植者は4Haの農地を所有しており、隊員は農民(入植者)に対してJICA専門家や他の協力隊員と共同して農業普及を実施する。具体的には巡回指導が主になり、入植者側からいろいろなアイデアを提出してもいい、それをサポートする、土地、気候に適した作物の種類選定と栽培指導(一般的栽培技術、病虫害対策)ができる位の知識が必要である。農業大学卒業でも可能であるが、実務経験が必要であろう。

概 要

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと)
隊員の専用機材はないが、実験農場用には灌漑システム、ブルドーザ、バックホー、グレーダー、農用トラクター(プラウ、ハロー)等の大型機械がある他、給水車もある。

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)
現在入植局が農業省へ適任者の推薦を求めており、隊員の赴任を目標に進行している。

6) 指導対象者の技術レベル、年齢
入植者の年齢は18才から28才ぐらい。

7) 訓練すべき言語 (英) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)
平成4年11月よりJICA専門家(営農)、5年4月より蔬菜園芸、更に農業機械と野菜栽培の計4名が派遣されている。

条 件

学歴、経験、資格、性別 大卒(農学部)、自動2輪免許
(受入れに不可欠な条件のみ記入)

生 活

生活環境: 気候(乾燥サバンナ 乾季 4月~10月 雨季 11月~3月)・気温(13~35℃位)
任地の人口(500世帯)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い)
物資(豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 8月 10日
調査者名 上田 博之

要請番号 (413-95101)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
PNG	(日本語) 食用作物 (現地公用語) FOOD CROPS (職種コード101)	新規 交替 代目	1人	8年 1次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 刑務所本省 (現地公用語) CORRECTIONAL INSTITUTIONAL SERVICES			
	2) 勤務先名 (日本語) ボマナ刑務所 (現地公用語) BOMANA GAOL			
	3) 勤務先住所	P.O. BOX 5161 BOROKO N.C.D	主要都市 (ポトモレズビ-) から 交通手段 (バス) で	20 km 0.8時間
	4) 事業内容及び予算 首都の近郊にある刑務所で、約3000名の囚人を収容している。刑務所内では囚人の社会復帰のために農業や畜産、木工、電気、洋裁等の技術指導を行っている。農地は100ha近くあるが、灌漑設備が整っていないので手つかずのところが多い。			

要請概要	1) 要請理由 (目的) <u>ボマナ刑務所では、囚人の社会復帰のために農業指導を行っているが、食用作物について指導できる教官が少なく、土地の生産性も低いことから土壌改良や混作、輪作等の技術指導が求められているため。</u>			
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業指導員		(現地公用語) AGRICULTURE OFFICER	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 <u>主な業務は、作物栽培のコーディネートと職員への技術指導である。栽培作物は、さつまいも、バクチョイ、カボチャ、とうもろこし、アイビカ (葉オクラ) が主な物であるが、土地が粘土質で有機物が少なく生産性が低いので、たい肥作りやマメ科植物との混作、輪作といった技術指導が必要になる。</u>			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) <u>トラクター1台、現在はポンプが故障中であるが、灌漑施設がある。</u>			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) <u>カウンターパート3人、高卒または専門学校卒、 経験2年~5年、年齢25才~35才</u>		6) 指導対象者のレベル、年齢 <u>職員は専門の教育を受けた物もいるが、囚人は経験のない物が多い。</u>	
	7) 訓練すべき言語 (英語、ビジン) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) <u>なし</u>			
	9) 条件 学歴、経験、資格 男性 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)			

生活	生活環境: 気候 (熱帯雨林気候) 乾季 4月~10月 雨期 11月~ 3月) ・気温 (30~35℃位) 任地の人口 (300千人) ・日用品: 価格 (高い) 普通・安い、品質 (良い) (普通) 悪い 物資 (豊富) (普通) 欠乏			
----	---	--	--	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 8月 3日

調査者名 春井美由紀

要請番号 (001-95101)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 稲作 (職種コード 102)	新規 交替 2代目	男 1人	8年 1次 絶対の場合は ○印で囲む
	(現地公用語) RICE CULTURE		女 人 不問 人	
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 バングラデシュ農村開発局、ホムナ郡事務所 (現地公用語) BANGLADESH RURAL DEVELOPMENT BOARD, HOMNA THANA OFFICE			
	2) 住所 BRDB, HOMNA THANA, COMILLA DIST. 主要都市 (ダッカ) から 80 km 交通手段 (バス) で 3 時間			
	3) 事業内容及び予算 ダッカにあるBRDB本部を中心に、各県に置かれた県事務所と全国400カ所に設けられた郡事務所から成り立っている。同局は全国にある郡中央協同組合連合会の運営をより円滑にすべく、管理・支援する目的で組織された。同局の事業を支えているのは主に国際援助機関による資金で、農民へのローンの貸し出しや様々な技術訓練・保健衛生等を通じ農村開発を行っている。93年度予算18百万米ドル。			
	1) 要請理由 (目的) 日本政府の協力によるモデル農村開発計画 (1992~2000)のもとで、2つの郡の住民や地域を対象とし、組合・農業・社会教育・保健・農業機械などの分野で開発計画が進められている。本計画に合わせて青年海外協力隊は技術協力の分野で要請されており、稲作隊員は地域農民への稲作技術の普及をはかる活動が期待されている。			
要 請 概 要	2) 隊員の地位 (日本語) 稲作技術指導員 (現地公用語) INSTRUCTOR			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 高収量品種の栽培指導、組合員に対する生産向上の技術・指導訓練、稲作農家への普及・巡回指導が業務である。低地のため栽培指導は乾期作が中心となる。訓練計画は農業普及局と、村での指導は農業機械の隊員及び協同組合の隊員と連携しつつ活動することが期待される。指導対象者が稲作農家であることから、栽培管理の全般的な知識がありかつ栽培経験があることが必要とされる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 特になし。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、短大卒程度、経験2年、地位はオーガナイザー、26歳、男性。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 男性組合員対象。20~60歳。	
7) 訓練すべき言語 (ベンガル) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) カナダ政府、アジア開発銀行、国連開発計画等からの資金及び計画立案指導援助。JICA専門家1名 (現在空席)。				
条 件	学歴、経験、資格 稲作栽培の経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境：気候 (亜熱帯モンスーン、乾季11月~2月・雨季7月~10月)・気温 (5~40℃) 任地の人口 (21万人)・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 3 月 9 日
 調査者名 永野年明

要請番号 (03-94001)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語) 稲作(陸稲)(職種コード/02) (現地公用語) 水稻旱作	新規 交替 代目	1人	8/1次隊

配属先概要

1) 配属省庁名 (日本語) 広西壮族自治区来賓県人民政府 (現地公用語) 広西壮族自治区来賓県人民政府
2) 勤務先名 (日本語) 広西壮族自治区来賓県来賓鎮 (現地公用語) 広西壮族自治区来賓県来賓鎮
3) 勤務先住所 〒546100 広西壮族自治区来賓県来賓鎮 主要都市 (柳州市) から 70 km 交通手段 (車) で 2 時間
4) 事業内容及び予算 技術上は農業局が受け入れる。県農業局は全县の農業の責任を負う主管局の下部組織には普及センター、土壤肥料センター、農業技術普及センター、種子公司等がある。現在幹部が110人、農業技術試験モデル普及を担当している。設備は普及訓練センター1棟、土壤化学検査室1、種子会社に1種の冷凍庫1部屋

1) 要請理由 (目的) 来賓県は自然条件が悪く、干ばつや生態系の悪化 (災害の頻発等) 問題が深刻である。そのための農業、林業、水利、生態学等の状況改善のための総合試験を行いながら、耕作制度の改革によって水稻栽培を行い生産性を高の食糧増産を図りたい。

2) 隊員の地位 (日本語) 技術員 (現地公用語) 技術員

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①陸稲栽培に関する計画を立て実施案を作成する。②陸稲の新技术、新品種を試作し普及する。③農業技術者の育成に協力する。陸稲栽培、管理の経験者が望ましい。
 土壤改良の隊員が派遣された場合、協力し、生産力アップの方法を開発する事も必要。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)
 すき (水牛が引く物も含め)、くわ、---- 一般農民農具

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名 専門学校卒業以上、5年以上の実務経験者 25才 ~ 45才	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地方の農業技術員の養成補助指導 高校卒及び専門学校卒業以上 20才 ~ 50才
7) 訓練すべき言語 (英、中国) 語	

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし

条件: 学歴、経験、資格、性別 (短大卒以上、農作物栽培専門) 男性 (25才以上 (4-6派遣予定))
 (受入に不可欠な条件のみ記入) 最初の派遣隊員なので、実務経験、社会経験のある協調性のある人

生活環境: 気候 (良好) 乾季 8月 ~ 3月 雨季 4月 ~ 7月 気温 (-3.32 ~ 39℃位)
 住地の人口 (89万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)
 物資 (豊富・普通・欠乏)

6A

① 募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 8月 8日
調査者名 野村昌司 橋本文武

要請番号 (227-95101)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 稲作 (職種コード102)	新規 交替 3代目	1人	8年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Rice Culture			

配属先概要

1) 配属先省庁名 (日本語) 食糧農業省
(現地公用語) Ministry of Food and Agriculture

2) 勤務先名 (日本語) 灌漑開発センター
(現地公用語) Irrigation Development Centre (IDC)

3) 勤務先住所 P.O. BOX 273, Ashaiman, Tema District
主要都市 (アクラ) から 20 km
交通手段 (バス) で 1 時間

4) 事業内容及び予算 灌漑開発公社が所有する灌漑農地の調査・研究を行い、その成果をもとに対策を講ずる。また、農業普及のために農民に対して技術指導を行っている。同センターは農業機械・農業環境・園芸・稲作・土壌の5つの部門に別れている。灌漑開発公社全体の予算は208,100ドルである。

要請概要

1) 要請理由 (目的) 当国全土に広がる灌漑プロジェクトにおいて稲作は盛んであるが、現地産の米の品質が輸入米と比べると非常に劣っている。そのため農業技術の普及とともに農作物の生産性の向上が望まれている。

2) 隊員の地位 (日本語) 稲作専門家 (現地公用語) Rice Expert

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 各地に点在するプロジェクトより稲栽培についてのデータの収集とコンピューターによるデータ分析を行うことにより、稲作における作付体系の確立及び適品種の選別を行う。また、農民に対して農業技術の普及も大事な業務である。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと)
水分計、測定機、選別機、足踏脱穀機、調査用精米機、コンピューター (PACKARD BELL LEGEND833DX)

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) ジェームス・アカチェ 38才 稲作部門のセクションヘッド 日本での研修経験あり (9か月間)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢
	7) 訓練すべき言語 (英) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)
JICA専門家2名、JOCV3名、また、短期専門家による技術援助が行われている。

条件 学歴、経験、資格、性別 実務経験2年、社会経験、男性
(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境: 気候 (熱帯性、乾季10月~3月、雨季4月~9月)・気温 (平均 27℃位)
任地の人口 (約20万人)・日用品: 価格 (高い普通・安い)、品質 (良い普通・悪い)
物資 (豊富普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7 年 2 月 14 日
調査者名 渡 辺 建

要請番号 (233 - 95002)

国 名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
コートジボアール	(日本語) 稲作 (職種コード102) (現地公用語) Riziculture	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 替 2 代目	1 人	8/1 次隊 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業動物資源省 (現地公用語) Ministère de l'Agriculture et Ressources Animales
	2) 勤務先名 (日本語) 農村開発支援公社 フアケ事務所 / Agence Nationale d'Appui au Dével- (現地公用語) oppement Rurale, Délégation Départementale BOUAKE
	3) 勤務先住所 ブアケ市 主要都市 (アビジャン) から 350 km 交通手段 (乗合バス) で 4 時間
	4) 事業内容及び予算 平成6年2月に、食糧開発公社、農業近代化技術援助公社、畜産開発公社が統合され、現在の名称となった。隊員は同事務所内の Projet-Riz-Centre に配置されるが、同課はブアケ周辺に配属された、4地区の灌漑水田、計約400ha において水稲栽培技術、農機使用の指導等を行っている。

要 請	1) 要請理由 (目的) 旧配属先である食糧開発公社は、農民に対し小型農業機械導入による稲作を普及し、米の増産を図ろうとしている (2010年までに総生産200万t)。現在、日本の食糧増産援助により、大量の小型農機が導入されており、それらによる稲作技術、栽培管理方法等の定着・普及のためのアドバイスを求めている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業技術者 (現地公用語) Ingénieur Agronome
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 サカス地区の圃場を巡回し、農民を指導する。配属先からは、特に、田植え、稲藁堆肥の普及を求められているが、病害虫、雑草対策、水管理等、肥培管理のさまざまな問題についての取り組みを期待されている。3年以上の稲作経験が望ましい。

概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 耕耘機: ヤンマー YS-120、トバタ (ブラジルクボタ) 14CV 刈取機: クボタ AR120 脱穀機: MD500 これらが農家に導入されている。
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 各地区に配属されている生産技術担当官 (Technicien Spécialisé Production) もしくは農業顧問 (Conseiller Agricole) がカウンターパート的存在となる。
要 請	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 対象者: 農民 レベル: 専門知識は乏しい。 年齢: 20~50とさまざま。
	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本: 食糧増産援助 (2KR) により86年度より車両、農業機械等が供与されている。ヨーロッパ開発基金 (FED): サカス地区に農地整備 (400ha、ダム、水路含) を行う。※協力隊員4名配属 (農業機械、稲作)	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)
生活	生活環境: 気候 (熱帯気候) 乾季 8月~1月 雨季 5月~7月・気温 (25-35℃位) 任地の人口 (34万人)・日用品: 価格 (高・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)

8

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成6年 2月11日
記入者氏名 内野 直也

要請番号 (235-9400/)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 稲作 (職種コード102)	新規交替	男 人 女 人	8年 / 次 絶対の場合
	(現地公用語) RICE CULTURE	2 代目	不問1人	○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 ビクトリア湖周辺開発公社 ヤラ農場 (現地公用語) LAKE BASIN DEVELOPMENT AUTHORITY			
	2) 住所 P. O. BOX 1516 KISUMU 主要都市 (キスム) から 90 km 交通手段 (バス等) で 2時間			
	3) 事業内容及び予算 主に第1次産業を中心に、ビクトリア湖周辺住民への技術指導及び普及活動を実施し、モデル農場の運営・管理を行なっている。予算はヤラ農場の水田部門のみでは70万円程度。			
要請概要	1) 要請内容 (目的) この水田は農民たちに配布する種もみの収穫を目的としている。灌漑設備の不十分な水田において、種もみの最大限の収穫増に関する助言が行なえる人材を必要としている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 水田管理者 (現地公用語) FARM MANAGER			
	3) 期待されている具体的業務内容及び求められる技術の範囲 水田管理に携わる職員に対し、技術的助言を与える。機械の維持管理に予算を上回る状態が続いたため、牛耕を始めた。日本の最新の技術を移転する必要はなく、ケニア人の手で運営が可能な範囲で水田の運営改善に協力する。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) トラクター (クボタ4500、5500、INTERNATIONAL 885)、プラウ、ハロー、牛他			
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、中卒、24才、灌漑部門補佐		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 水田管理に携わる臨時職員 古典的な知識のみ 25~40才		
7) 訓練すべき言語 (英) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 各国からの資金援助があり、JOCVでは富樫弘之隊員 (5/2農業土木) が在籍。				
条件	学歴、経験、資格 (受入れに不可欠な条件のみ記入) 農学部卒 経1年			
生活	生活環境: 気候 (乾季12月~2月 雨季 3月~ 6月・気温 (20~30℃) 任地の人口 (1万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物質 (豊富・普通・欠乏) 電気・水道有り			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (261 - 95 - 1 - 02)

記入日 平成 7年 8月 4日
調査者名 牧 野 清

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 稲作 (職種コード 102) (現地公用語) Riziculture	新規交代 交代目	男女 1人 女 1人 不問 1人	8年 1次 絶対の場合 0印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 農村開発課タタギヌ郡事務所 (現地公用語) Centre d'Expansion Rurale Polyvalent de Tattaguine			
	2) 住所 ファティック州タタギヌ郡 主要都市 { ダカール } から 125 km 交通手段 { 車 } で 2 時間			
	3) 事業内容及び予算 地域振興・開発を目的とし、農業改善普及・生活改善普及・識字教育・共同組合活動・畜産・水産・林業振興・女性の地位向上等多角的な活動を行っている。			
	1) 要請理由(目的) 郡内の青年および婦人グループと、稲作栽培を中心に農業振興を手伝い、他の職種の隊員(野菜・果樹・看護婦・農業機械・村落開発普及員)と連携をとりながら、農村開発を手助けして行く。特に、米はセネガル人の主食の一部として定着しつつあるが、輸入米が量・品質共に優れており、国内産米の安定した生産と品質の向上にむけての取り組みが求められている。			
要請概要	2) 隊員の地位 (日本語) 農業技術者 (現地公用語) Ingenieur Agronome			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 配属先と協議して郡内の農村を巡回し、農民と共に農村開発の協力を行う。技術的には稲作に限らず、果樹・養鶏・農業機器の取扱等幅広い知識を有し、広い分野での協力を期待されている。また、グループ派遣の一員として州全体の広域に渡る農村開発課の会議に出席し、日本から供与したトラクターや脱穀機などの運営や、各郡ごとの農業等に関する情報交換を行い、農村開発の活動へ生かして行く。2年程度の稲作経験が望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 三菱ピックアップトラック L-200、クボタトラクター、脱穀機、簡単な農機具			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名 15年位 課長 40歳位		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生活改良普及員 1名 農業技官 2名 農民(主に婦人グループ) 20~50歳	
7) 訓練すべき言語(フランス)語				
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) グループ派遣の協力隊員 8名(野菜4名・果樹1名・保健婦1名・村落開発普及員1名・農業機械0名・稲作1名)				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (ステップ気候) 乾季 11月~ 6月 雨季 7月~10月) ・気温 (25~45℃位) 任地の人口 (18,000人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) , 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成7年 9月11日
調査者名 中澤 繁樹

要請番号 (273-95001)

国名	職種名	区分	性別 人数	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 稲作 (職種コード) 102	新規 交替 4代目	男性 6 女性 6 不問 1人	○8年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Rice Culture			

配 属 先 概 要	1) 勤務先名 農業畜産開発省食料農業公社 (ムバラリ稲作農場) (現地公用語) Min of Agriculture, Livestock & Development, NAFCO, Mbarali Rice Farm
	2) 住所 P.O. Box 78, Rujewa, Mbeya 主要都市 ムベヤ から 140 km 交通手段 バス で 3 時間
	3) 事業内容及び予算 イギリス、中国により建設された。食糧農業公社 (NAFCO)系列の稲作農場。総面積3200 haで平均3~4t/haの収量がある。中国の機材供与によって大型機械化農業が行われている。独立採算性。隊員は当農場の試験部門に派遣される。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 周辺住民に対する利益還元の一環として周辺農家を巡回し栽培技術の普及を図り農家の稲作栽培技術の向上を目指すという構想を当農場は持っている。しかし当農場内で普及活動を担当できる職員が存在しないため当要請に至った。
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業改良普及員 (現地公用語) Bwana Shamba
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 周辺農家は未整備の圃場と灌漑設備で人力に頼る稲作を行っている。これらの農家を巡回し、種籾の配布から収穫に至るまでの一連の作業に対し助言する。現地の品種や栽培方法を改良しつつ普及活動を行う。現地圃場で試験栽培を行い、得られたデータを栽培技術助言の資料にする能力が必要である。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等 (写真添付のこと) 農具 (鋤、鎌、手刀)、メジャーテープ、収量調査用台秤
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 郡の農業畜産開発局の農業改良普及員、37歳
	7) 訓練すべき言語 スワヒリ 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 同部門に隊員1名 (当農場の圃場のための試験栽培を担当)、中国人技術者20名 (隊員との直接の関わりはない。)

条件	学歴、経験、資格 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)	試験栽培の経験及び稲作栽培の経験
生活	生活環境 (乾季6月~10月 雨期11月~5月) 気温 (平均30℃位) 任地の人口 (1000人) 日用品: 価格 (高、普通、安)、 品質 (良、普通、悪) 物資 (豊富、普通、欠乏)	

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成7年8月5日

調査者名 中澤 繁樹

要請番号 (273-95101)

国名	職種名	区分	性別人数	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 稲作 (職種コード) 102 (現地公用語) Rice Culture	新規 交替 2代目	男性1人 女性1人 不問1人	○8年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 首相府タボラ州開発庁ブケネ灌漑プロジェクト (現地公用語) Prime Minister & First Vice President Office, Regional Development Director's Office, Bukene Irrigation Project			
	2) 住所 P.O.Box120, Bukene, Tabora		主要都市 タボラ から 100km 交通手段 列車 で 3時間	
	3) 事業内容及び予算 当プロジェクトはブケネより15km離れたインドキア村でダムを利用した灌漑施設の整備を行なうものである。タボラ州開発庁のイニシアティブによって地域住民の労働力提供などを受けつつ、既設のダムの補修・改良及び水路の整備等を行なっている。1994/95年度予算は約10,000 US \$、1995/96年度予算は約13,000 US \$、現地スタッフ4人			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 溜め池ダム施設改修と、この水を利用した灌漑水路整備が土木施工隊員の協力により平成10年に完成する見込みである。また、現地農民を対象とした稲作指導のため平成6年度1次隊にて初代隊員が派遣された。農民は雨期の天水に頼る農業を行なっており灌漑水の利用法については知らないため、隊員による指導及び普及が求められている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業改良普及員 (現地公用語) Bwana Shamba			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 約1haのデモンストレーションファームにおいて肥料栽培試験や品種試験を行ないながら、除草や水管理の方法を農民に指導する。また、各試験のデータを集計する。 栽培試験及び結果の集計、分析ができることが必要である。 任地は農村部であり水道や電気はない。住居は他の隊員2人との共同生活となる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等 (写真添付のこと) 鋤、レーキ、バケツ、木製ラベル、秤 (最小50g、最大20kg)			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2人 農業短期大学卒 州農業普及員、郡農業普及員 30歳代		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 村の一般農家 農民は1960年頃から稲作を行なっているが、代々の経験と自己流の栽培法で行なっている。 若者から年配者まで幅広い。	
	7) 訓練すべき言語 スワヒリ 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV隊員 (農業土木1人) (土木施工隊員1人を平成7年度春募集にて要請中)				
条件	学歴、経験、資格 男性 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境 (乾季6月~10月 雨期11月~5月) 気温 (平均30℃位) 任地の人口 (5000人) 日用品: 価格 (高、普通、安)、 品質 (良、普通、悪) 物資 (豊富、普通、欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 8月1日
調査者名 米森勳子

要請番号 (361-95-10/)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
パナマ	(日本語) 稲作 (職種コード 102)	0新 交 替 代 目	男 人	8年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) CULTIVO DE ARROZ		女 人 不問 / 人	
配 属 先	1) 勤務先名 国立農業学校 (現地公用語) INSTITUTO NACIONAL AGRICULTURA (INA)			
	2) 住所 ベラグアス県サンティアゴ市 主要都市(パナマ市)から 220KM 交通手段(車)で 約 3時間			
概 要	3) 事業内容及び予算 約1000haの土地を有し、農業・牧畜を幅広く学生(163名、うち女性8名)に指導、修得させる。又、近隣の農業従事者へ新しい技術を指導し、生産量の増加を伸ばし地域の活性化への道をひらく。年間予算1,500,000.00バルボア			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 農学校の2つの川に囲まれた農地で、学生及び、地域住民に対し生産性を高める為の、新しい技術を指導する。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業技師 (現地公用語) INGENIERA AGRONOMO			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 <ul style="list-style-type: none"> ・苗床作り、種子作りの指導 ・水稻の栽培法の改善 ・水害対策に対するアドバイス ・灌漑に対する知識 } 水稲栽培に関する事柄			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと)			
条 件	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) ING. RUYELORTIZ (37歳、病虫害専門)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生、農民	
	7) 訓練すべき言語(スペイン語)			
生 活	8) 外国の援助状況(含む、ボランティアの配置)			
	学歴、経験、資格 大卒(農学部) (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候(熱帯性気候 乾季 12月~3月、雨季 4月~11月)・気温(25 ~ 33 °C位) 任地の人口: ()人・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い、普通、悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成7年 8月30日

調査者名 木川 浩史

要請番号(019-95001)

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア 共 和 国	(日本語) 園芸作物 (職種コード103) (現地公用語) HORTICULTURE	○新規 交替 1代目	男 人 女 1人 未問 1人	8年 1次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 配属先名 教育文化省 インドネシア国立農業教育研究センター (現地公用語) Pusat Pengembangan Penataran Guru Pertanian
	2) 住所 Blok Pasir Lembu, Sukajadi, Karangtengali 主要都市 (バンドン) から 64 km Kotak Pos 138, CIANJUR 43202 交通手段 (小型バス) で 約 2,5 時間
	3) 事業内容及び予算 将来の中等農業教員の教育と現職教員の質的向上を目的に1991年3月に国立研究所として開設された。事業内容として、①中等農業教員を対象として学校運営、教育教材、施設設備、教育方法、教育評価等に関する研修の実施 ②他の教育期間と協力して将来を見越した中等教員の養成 ③全国に新設されつつある農業教育強化充実計画の作成 ④農業高校卒業者のための職場開拓と適性配置 である。年間予算Rp4,300,000,000

要 請 概	1) 要請理由 (目的) 上述のように当所は開設されてまだ4年の若い組織であるが、設備等も充実しており、当国農業教育における人材の育成等を行うにあたって大事な使命を担っている。しかしながら、職員の知識・技術・意欲不足により設備等も使いこなせてない状況であり、宝の持ち腐れの状態になっている。よってこの事態を打破し、組織を活性化させるため、技術・意欲を持った人材を必要とし、協力隊員の要請に至った。
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) INSTRUCTOR
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 洋蘭栽培に関し、ハイテクノロジーや組織培養による新品種の開発と栽培試験の実施やトマト・とうもろこし・茄子・唐辛子・メロン・きゅうりの栽培をスタッフと共に行う。また教員研修中は特に草花栽培技術に関する実技指導を実施する。当所における一番の問題点は地位の高いインストラクターが知識は持っているが、実際の作業には、あまりかかわらず、テクニシャン任せにしているため、全体的に知識と実践がアンバランスな状況である。よって最も期待されていることは、知識を持った隊員が実際の作業を率先して行い、インストラクターに手本を示し、組織を活性化させる事である。精神的な強さが求められる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 自動科学天秤、オートクレープ ボトムヒーター、オートマテックスターラ、双眼生物顕微鏡および写真撮影装置等

要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1. 大卒、経験6年 農業科長(インストラクター) 36才	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 インストラクター(21名) アシスタントインストラクター(3名)
	2. 農業高校卒 経験6年 技術職員(テクニシャン) 29才	テクニシャン(21名) 業務員(3名) 年齢25才~35才
	*日本での研修1年	農業高校卒教職員および農業高校生徒
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) NGOボランティア1名 (元JICA専門家)	7) 訓練すべき言語 (インドネシア) 語 アジア開発銀行によるオランダ人専門家4人

条 件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)
生 活	生活環境: 気候 (熱帯 乾季 5月~10月 雨季 11月~4月) ・ 気温 (32~35℃位) 任地の人口 (村) (約16万人) ・ 日用品: 価格 (高い・普通・安い) ・ 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6年 5月 20日
調査者氏名 佐藤 幸雄

要請番号 (283-94101)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ザンビア	(日本語) 園芸作物 (職種コード103)	新規 交代 代替	男 人 女 人 不問 1人	8年 次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Horticulture			
配属先概要	1) 勤務先名 農業食料水産省コッパーベルト州ザンビア園芸研修センター (現地公用語) Zambia Centre for Horticultural Training - Chapula			
	2) 住所 P.O.Box 260525 Kalulushi 主要都市 (キトゥエ) から 30km 交通手段 (バス) で 1時間			
	3) 事業内容及び予算 本研修センターは、1975年に設立された、農業改良普及員等の短期間実地研修を行う農業省の機関である。一回の研修は3~4か月で、30名前後のキャバシター。シニアスタッフは15名、内9名が技術講師、他に20名のジュニアスタッフ。年間予算は千三百万クワチャ。1ドル=650クワチャ。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 根本的理由は、講師の不足にある。 同センター講師はほとんど人事異動がなく、また勉強する機会も少ないため、新しい技術や変化を強く求めているため、外部講師の要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教官 (現地公用語) Training Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は園芸作物の講師として、特に果樹 (温帯果樹) をメインに他の園芸作物の講座を受け持つ事となる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 基本的ハンドツールはあるが、大型機械類はない。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 28歳から33歳までと講義スタッフは若い。 学歴は当国の農業短大卒か大学農学部卒。 経験は4~7年。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 研修生は現場の農業従事者である事が多く、経験はある者がほとんど。20~30歳。	
7) 訓練すべき言語 (英) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現時点ではなし。				
条件	学歴、経験、資格 大卒 (受入れに不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (サバンナ 乾季 4月~10月 雨季 11月~ 5月) ・気温 (0~30℃位) 任地の人口 (250人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 8月 9日

調査者名 幸 伊作

要請番号 (419-95-101)

国名	職種名	区分	受入希望人数	受入希望時期
西サモア	(日本語) 園芸作物 (職種コード 103)	新規	1人	8年 1次 絶対の場合 ○で囲む
	(現地公用語) Horticulturist	交替 1代目		

配 属 先 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農林水産省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Forestry, Fisheries and Meteorology
	2) 勤務先名 (日本語) ヌー作物研究所 (現地公用語) Nuu Crop Development Center
	3) 勤務先住所 ウボル島ヌー 主要都市 { アピア } から 8 km 交通手段 { バス } で 0.5時間
	4) 事業内容及び予算 FAOの援助で開始された農業研究所で、主にサイクロンや病害虫によりダメージを受けた タロ芋等の生産回復と商品価値の高い観賞用の花類の栽培の研究をしている。

要 請	1) 要請理由 (目的) FAOの援助は本年末で終了し、サモア政府とオーストラリアからの援助 (AusAID) で続け られることになる。現在サモア人研究者への指導者としてUNボランティアが配属しているが彼らも今年中に帰 国するのでインストラクター不在となり、まだまだ未熟な現地スタッフへの指導者を欲している。
--------	---

要 請	2) 隊員の地位 (日本語) 園芸研究員 (現地公用語) Research Officer
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 研究所内のデモファームで、農家の現金収入につな がる作物や花類の苗作りと栽培を手掛け、サモア人研究員とファームを管理しながらより良い方法をアドバイス する。

概	4) 隊員が利用、取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 栽培用ハウス3棟、一輪車、スコップ等農機一式
---	--

要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 園芸研究員1名、男性、ココナッツ改良経験10年	6) 指導対象者のレベル、年齢 専門知識はほとんどなく経験に頼っている 年齢20歳~50歳の農民
	7) 訓練すべき言語 (英・サモア) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	UNV1名、オーストラリア人数名

条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)
--------	--------------------------------

生 活	生活環境: 気候 (熱帯海洋性 乾季 5~10月 雨季 11~4月) ・ 気温 (25~35℃ 位) 任地の人口 (162,000人) ・ 日用品: 価格 (高い) 普通・安い、品質 (良い) 普通・悪い 物質 (豊富) 普通・欠乏
--------	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7 年 8 月 8 日

調査者名 羽田一三男

要請番号 (03-95101)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語) 花き (職種コード104)	新規 交替 3代目	1人	8年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 花卉			

1) 配属省庁名 (日本語) 天津市科学技術委員会
(現地公用語)

2) 勤務先名 (日本語) 天津市農林局花卉産業開発センター
(現地公用語)

3) 勤務先住所 天津市西青道外環線子牙河南岸
主要都市 (市内) から k m
交通手段 (市内) で 時間

4) 事業内容及び予算 観葉植物のリース、切り花・鉢物生産、種苗・切り花生産・研究を行っている。隊員は種苗・切り花生産を担当する研究所の配属となる。研究所は95年より独立採算になり、ため予算的に経営は厳しい。現在のところ国からの補助がまかなわれている。扱う花は主にキク・カーネーション・バラ・ガーベラ・シクラメンである

1) 要請理由 (目的) 経済の発展に伴い、花の消費は急速に伸びてきている。そこで栽培規模の拡大、品質の向上、種苗の大量供給に力を入れていく方針である。よってさらなる技術のレベルアップ、新しい技術の導入が求められている。

2) 隊員の地位 (日本語) 専門家 (現地公用語) 专家

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲
①切り花・鉢物栽培の技術指導。②その切り花・鉢物の組織培養における繁殖技術の指導。③配属先から与えられる課題についての研究。
これらの点において比較的新しい技術・知識が必要となる。しかしその技術がすぐに導入できるわけではなく、設備・予算ともに限られた厳しい条件下でいかに成果を上げるかが重要なポイントである。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)
冷蔵庫、クーラー、オートクレーブ (ヤマト科学SM-52)
組織培養設備 (クリーンベンチ、天秤等)

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1~2名 大卒 (農学系) 20~25才
6) 指導対象者の技術レベル、年齢 20~50才

7) 訓練すべき言語 (中国) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし

条件 学歴、経験、資格、性別 大卒 (農学)、実務経験5年。
(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境: 気候 (四季がある) 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月・気温 (-10~35℃位)
任地の人口 (10000人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)
物資 (豊富・普通・欠乏)

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 9 月 3 日

調査者名 山原秀雄

要請番号 (334 - 94101)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エル・サルバドル	(日本語) 花 弁 (職種コード104) (現地公用語) FLORICULTURA	新規 交替 1 代目	1 人	8 年 / 次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農 牧 省 (現地公用語) MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA
	2) 勤務先名 (日本語) 国立農業学校 (現地公用語) ESCULA NACIONAL DE AGRICULTURA
	3) 勤務先住所 KM 33.5 Carretera a Santa Ana 主要都市 (サン・サルバドル) から 34 km 交通手段 (バス) で 0.7 時間
	4) 事業内容及び予算 1956年に創立した国立農業専門学校である。農業、林業、牧畜、漁業等と幅広い分野での総合的農業教育を実施している。 3年制の農業高専レベルと、5年制の農学士レベルのコースが設けられており、94年度は生徒数211人、に対し先生53人。 だいたい午前中に147ヘクタールの農場を利用した実習が行われ、午後は学科中心の授業が進められている。 94年度予算は、8,791,200J\$。(1米\$ = 8.70J\$)

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ほぼ15年に入り内戦で壊滅した当国の農業を再建するには、長期展望的には学校教育を根本的に建て直す必要がある。 内戦中に失われた貴重な農業技術者や、教育者の代替となって協力隊員が農業教育の確立とレベル向上のために協力して欲しい。
	2) 隊員の地位 (日本語) 教員 (現地公用語) PROFESOR
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 バラ・カーネーション 菊 水仙 デーリア等の栽培に関する知識と技術。 隊員は又、2年間の隊員活動を通じて得られる知識・技術の蓄積を基に、花寄せ栽培技術に関する教材テキストを作成する。 隊員は学校敷地内の教員宿舎で生活し、勤務時間は月～金曜、7時30分～16時30分まで、土曜日は7時30分～11時30分まで。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 化学、生物、昆虫、土壌の4実験室があるが、機材器具はほとんど無いか使い物にならない。
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) HECTOR ADRIAN LIZANO 39才 農学士 教員 経験 8年	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 18～22才位までの学生。
	7) 訓練すべき言語 (スペイン語) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 米作等の分野には台湾の専門家2名あり。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)
生活	生活環境: 気候 (熱帯) 乾季 11月～4月 雨季 5月～10月 ・気温 20～32 °C位) 住地の人口 (45万 人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

要請番号 (349-94020)

記入日 平成7年8月31日
調査者名 ホンデュラス事務所

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ホンデュラス	(日本語) 花卉 (職種コード104) (現地公用語) Floricultura	新規交代目	男 1人 女 1人 不問 1人	8年 1次
配属先概要	<p>1) 勤務先名 <u>カタカマス農業大学</u> (現地公用語) ESCUELA NACIONAL DE AGRICULTURA (ENA)</p> <p>2) 住所 <u>主要都市 (テグシガルバ) から100Km Olanchó県Catacamas市 (私書箱9号) 交通手段 (バス) で 4時間</u></p> <p>3) 事業内容及び予算 <u>農学部と畜産学部からなる270Haの敷地に農場、研究室、教室、事務所、学生寮、教員住宅、運動場、修理工場、倉庫などを有する天然資源省直轄の4年生大学。予算は360万レンビーラ (約40万米ドル)。全寮制なので、200名の学生も、88名の職員も敷地内に寄宿している。</u></p>			
要請概要	<p>1) 要請理由 (目的) <u>旧国立農学校 (農業専門短大) が昨年度 (1994年) より農業大学に昇格し、4月から大学の新生を受け入れているが研究部門を強化するために組織培養研究室設置が進められている。当国花卉隊員が自治大学農学部の組織培養研究室で学生等の指導に当たっており、効果を上げているため、今回の隊員要請に至った。</u></p> <p>2) 隊員の地位 (日本語) <u>技術者</u> (現地公用語) <u>TECNICA</u></p> <p>3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 <u>組織培養研究室の研究員に対し、機材操作法及び基礎的な培養技術の指導を行う。</u></p> <p>4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) <u>化学、生物、土壌、植物病理学研究室機材一式。他農機具、測量器具等一式。組織培養研究室機材については、別添購入計画に基づき購入予定。</u></p> <p>5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) <u>1名、大卒、24才</u></p> <p>6) 指導対象者の技術レベル <u>農業短大卒業程度。</u></p> <p>7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語</p> <p>8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) <u>米国人農業技師1名。JICA養豚プロジェクト専門家4名、協力隊員 (乳製品加工) 1名</u></p>			
条件	<p>学歴、経験、資格 (受入れに不可欠な条件のみ記入) <u>大卒、組織培養についての知識</u></p>			
生活	<p>生活環境: 気候 (亜熱帯気候 乾季12月~4月 雨季 5月~11月) ・気温 (28℃位) 任地の人口 (3000人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)</p>			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7 年 8 月 4 日
調査者名 多田和夫

要請番号 (364-95101)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 花卉 (職種コード104.)	新規 交 替 3 代目	男 人	8 年 1 次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Floricultura		女 人 不 問	

配属先概要

1) 勤務先名 農牧省農牧普及局、ジャガロン事業所。
(現地公用語) Ministerio de Agricultura y Ganadería (MAG)
Dirección de Extensión Agraria, Agencia de Yagarón (DEAg)

2) 住所 パラグアリ県、ジャガロン
主要都市 (アスンシオン) から 50 km
交通手段 (バス) で 1.2 時間

3) 事業内容及び予算 普及局は、全国に147の事業所を持ち、農牧畜業に関する技術の向上と普及をその目的としている。また、農家の組織づくりに対する支援を行うとともに、生活全般に対する指導と普及を目的としている。
花に関する予算として局全体で10,000トン

要請概要

1) 要請理由 (目的) 現在、当地区では20余軒の農家がグループとなり、切り花用小菊を中心に、散局散員の指導のもとに栽培し出荷しているが、その品質向上のため栽培技術、流通方法の指導等が必要とされている。また、グランドス、バスの栽培は規模が小さく行われており、これらに関する技術的指導も求められている。

2) 隊員の地位 (日本語) 農業技術指導員。 (現地公用語) Ingeniero Agrónomo

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 切り花用小菊の品質の向上と、新しく、中型菊の導入をするための栽培技術指導。また、グループに加盟している農家に対し、より高品質の菊、バズ、グランドススの苗(球根)の安定供給を図るための、グループ共同管理苗畑での生産管理指導。具体的には、芽つぎ、挿し木、接ぎ木等のより正確な技術移転。適切な施肥法、農薬の使用法等の伝授が期待されている。農民 散局散員とともに本居地である Escuela de Floricultura の苗畑の管理を行うとともに、農家の巡回指導を行う。

概要

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) (0.2ha)
農器具一式、灌漑用井戸(モーター・タンク付)、大型冷蔵庫(約600L)、グループの共同管理する苗畑、会議室等に備えた建物(敷地面積約120m²)

要

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) <u>1名 農業高校卒、花卉栽培経験5年、</u> <u>事業所職員(農業散員) 36歳、Juan Fleitez</u> <u>(ほぼ花卉指導専従)</u>	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 <u>農家のカウンターパートともに花卉栽培の経験が1</u> <u>~6年ほど、肥照、挿し木などの知識は一定のもの</u> <u>のレベルは高くはない。20~50歳。</u>
---	--

7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 当事業所に対して直接はなし。
散局本局には JICA 専門家(野菜)韓国の専門家が入っている。その全国の事業所には、多くの米、平和部隊が入っている。

条件

学歴、経験、資格 大卒(農学部)または農業大卒、実務経験2年。
(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活

生活環境：気候 (季節性不明) 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月)・気温 (0~33 °C位)
任地の人口 (4,000人)・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)
物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (001-95102)

記入日 平成 7年 7月 24日

調査者名 勝田 調整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	新規 交代 代目	男 人	8年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Vegetable growing		女 人 不問 1人	
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 青年開発局 (現地公用語) Department of Youth Development			
	2) 住所 ニルファマリ県ジョルダカ郡 主要都市 (ロングプール) から km 交通手段 (バス) で 2 時間			
	3) 事業内容及び予算 青年開発局は、地方の青年男女の自営促進のために野菜栽培、ドレスメーカー、淡水魚養殖、養鶏などのトレーニングを行っている。94年までは全体の3分の1の県にしか事務所がなかったが、95年以降は全部の県に事務所を設置する予定である。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 青年開発局は、青年層に対して各種のトレーニングを行なっているが、少ない予算と人材不足のために効果的に行なわれているとは言えない。隊員はこれらのトレーニングのなかで、野菜栽培についてのトレーニングに協力する。			
	2) 隊員の地位 (日本語) ボランティア (現地公用語) Volunteer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ジョルダカ郡内に住んでいる青年に野菜栽培のトレーニングを行ない、その後のフォローアップを行なう。大規模な野菜栽培ではなく、各家庭でできるものを対象にしている。この地域にはすでに3代にわたり村落開発普及員が活動しており、彼らによって村単位で組合が組織されているが、これらの組合員の家庭でできる野菜栽培を指導していく。専門的な野菜に関する知識よりも、村の人たちと話をしながら活動できる能力が必要である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 特になし。			
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1人。 ジョルダカ郡青年開発局事務所所長。 32歳。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 15~30歳までの男女。 大半が土地を持っていない農民。学歴は高くない。		
		7) 訓練すべき言語 (ベンガル) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。				
条件	学歴、経験、資格 社会経験3年以上。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (亜熱帯モンスーン 乾季 11月~ 3月 雨季 5月~ 10月) ・気温 (10~35℃位) 任地の人口 (3.2万人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務所記入欄

記入日 平成 7年 8月 10日
 調査者名 木川 浩史

要請番号 (019-95101)

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア 共和国	(日本語) 野菜 (職種コード105) (現地公用語) SAYUR (Vegetable Growing)	○新規 交替 1代目	男 人 女 1人 不問 1人	8年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属先名 農業省・農業教育訓練局/カルヤニヤタ農業研修センター (現地公用語) PUSDIKLAT PERTANIAN TERPADU「KARYA NYATA」			
	2) 住所 Cinagara Caringin Bogor, Jawa Barat 主要都市 { ボゴール } から 30 Km 交通手段 { 小型バス } で 約1.5時間			
	3) 事業内容及び予算 地域農業の普及、及び全国的な農業従事者のリーダーシップの取れる人材の育成を目的に 全国に10か所の農業研修センターが開設された。同センターは1990年に設立され、食用作物・野菜・家畜・ 養殖・養鶏分野で1週間から45日間までの研修コース、及び特別設定コースを設けている。研修対象者は近隣地域 の青年農業従事者・学生・政府農業関係職員・私的機関から依頼された研修者等で、施設運営資金は85%が研修者 からの収入、15%が農業省からの資金援助で賄われている。インストラクターは高卒、及び農業省で特別な訓練 を受けた近隣の農業従事者の23名が指導に当たっている。農地30ヘクタール。			
	1) 要請理由 (目的) 食用作物・野菜分野の研修内容は①堆肥作り②作物栽培実習③水田を利用した魚の養殖 ④陸稲の栽培が行われている。野菜分野では作物の育ち具合の差を体験的に実習させる方法 (水まきの回数を変えて 成長の比較を調べる/肥料を与えるもの・与えないもの・肥料の種類を変えたもの成長の差を比較する) を行なっ ている。研修内容の再検討、およびインストラクターへの指導が必要とされており隊員要請があった。			
要 請 概 要	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) INSTRUKTUR			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 試験栽培されている作物は、稲作・とうもろこし・ 玉ねぎ等で野菜の種類が限られている。今後、人参等基本的野菜の栽培指導、および栽培種子の選定、周辺農家への 普及活動が期待される。食用作物・野菜分野の管理業務・指導が期待されており、幅広い知識が必要とされる。 実際に農場で野菜の育成に従事した経験が3年程度あり、また農業試験場で働いた経験があることが望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 1. 堆肥作成場 2. 作物栽培場 3. 宿泊施設 4. 農作業用手工具 (桑・鎌・草かき等)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
インストラクター3名、農業高校卒または農業省にて長期 研修を受けた者		15歳以上で農業従事者、経験年数は人によって違う。 経験はあるが知識は低い者がほとんど。		
7) 訓練すべき言語 (インドネシア) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 韓国からの機材援助。マレーシアにインストラクターを研修に送っている。				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (熱帯雨林 乾季 5月~10月 雨季 11月~4月) ・気温 (28 °C位) 住地の人口 (10万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) ・品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (040-95-101)		記入日 平成 7年 7月25日 調査者名 今西 浩明 調整員			
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期	
ネパール	(日本語) 野菜 採 (職種コード 105)	○新規 交替 1代目	1人	8年1次 絶対の場合○印で囲む	
	(現地公用語) Vegetable Production				
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名(日本語) 農業省 農業開発局 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Department of Agriculture Development				
	2) 勤務先名 (日本語) オカルドゥンガ郡農業開発事務所 (現地公用語) District Agriculture Development Office, Okhaldhunga				
	3) 勤務先住所 サガルマタ県オカルドゥンガ郡オカルドゥンガ		主要都市(カトマンズ)から 交通手段(飛行機及び徒歩)で		約100 km 3時間
	4) 事業内容及び予算 郡内の農民に対して園芸栽培、穀物栽培など農業全般に関する指導及び普及業務を行っている。 支所数12か所、職員数はオフィサー6名、JT14名、JTA29名。 年間予算は約400万ルピーである。				
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 当郡は山合いにあるためカトマンズからの交通手段が悪く、また住民にも野菜を栽培し、食する習慣がほとんどない。また、栽培しようにも遠隔地ゆえ良い種子は手に入らず、価格も高い。また、当事務所の職員も種子生産に関する知識、経験もほとんどなく、普及するにはいたっていない。しかしながら、オカルドゥンガの町中をはじめ野菜への潜在需要は高いと考えられ、当地における種子生産の指導及び野菜栽培の普及のため協力隊員が要請された。				
	2) 隊員の地位(日本語) 下級公務員		(現地公用語) 3rd Class Officer		
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 郡内の灌漑の便があるポケットエリアを中心に、当事務所の技術者(JT、JTA)や農家を対象に講習会や巡回指導を通して野菜栽培技術の向上、特に品質の高い種子生産の技術指導、普及業務を行う。種子生産が期待されている野菜はカリフラワー、キャベツ、大根、からし菜、インゲンマメ等である。その他なす、きゅうり、トマト、ほうれんそうのような茎葉野菜等も栽培の対象となってくる。したがって、種子生産に関する十分な知識、経験が不可欠であり、また高度な技術より幅広い野菜に関する栽培経験があることが望ましい。 また、同郡では同時に公衆衛生、つり橋作りなどに隊員の要請が上っており、これらの隊員と協力し合いながら、この地区の総合的な発展への協力も期待されている。				
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 農業散布器数台。展示園用の土地は農民から無料で提供される。				
5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、大卒(B.S)、経験6年、 Assistant Horticulture Development Officer、32歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 JT(Junior Technician)、JTA(Junior Technical Assistant) 農業に関する知識、技術レベルはそれほど高くない。 一般農民 20~50歳代		7) 訓練すべき言語(ネパール)語	
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) アジア開発銀行やUSAIDからの資金によるプロジェクトがある。					
条件	学歴、経験、資格、性別 農業短大卒(Diploma Certificate)または大卒(農学)、経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入)				
生活	生活環境: 気候(亜熱帯性 乾季 10月~5月 雨季 6月~9月)・気温(0~28℃位) 任地の人口(3652人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 5 月 13 日

調査者名 野村 淳

要請番号 (243-94101)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
パキスタン	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	新規 交替 代目	1 人	4 年 / 1 次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Vegetable Growing			

配属先

1) 配属省庁名 (日本語) 内務省 イスラマバッド 首都圏庁
(現地公用語) Ministry of Interior, Islamabad Capital Territory Administration (ICTA)

2) 勤務先名 (日本語) 農業普及部 農業課
(現地公用語) ICTA Agriculture Extension Service Cell (AES), Agriculture Department

3) 勤務先住所 % ICTA・AES 主要都市 (Islamabad) 市内 km
F8, Market, Islamabad 交通手段 (通勤用ミニバス) で 0.5 時間

4) 事業内容及び予算 \$ 42,700

① 農民に対して 実際的な技術を用いたデモンストレーションを行なう。
② 種・肥料・農薬・農機具等の農業資本の投入の援助を行なう。
③ 作物の単位面積当たりの収量の増大を図る為に近代技術を導入する。

要請概要

1) 要請理由 (目的) 上記「4) 事業内容」で挙げた項目を行なえる職員が不足しているため、J-O-C-V を要請する。他に 農業課では野菜等、現金収入になる作物の紹介を計画しているが、現在のところそれができる職員が不足しているのも要請理由の一つである。

2) 隊員の地位 (日本語) シニア専門家 (野菜栽培普及員) (現地公用語) Junior Expert (Agriculture Extension Service)

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲
ICTA は六つの区域に分けられており、それぞれに農業普及員が配属になっているが、これらの職員と協力して以下のことを行なう。
① 見本農場の管理・運営
② 新しい野菜の種の紹介と栽培方法の指導
③ 野菜作りの動機づけと栽培指導
野菜の種類としては キャベツ、ニンジン、大根、ビーツ、ブロッコリー、ねぎ、パセリ、トマト、とうもろこし、小麦等

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)
フォルダー、トラクター、脱穀機 (小麦)、散水機、噴霧器 (スプレーヤー)、刈り取り機 (Reaper)

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)
1 名、農業普及部 (AES)、農業課長代理 (50 才)
Mr. ABBAS (HUSSAIN)

6) 指導対象者の技術レベル、年齢
① 農業課の農業普及員 (大学入学資格保有者)
② 農民 (識字率は低い)
7) 訓練すべき言語 (ウルドゥー) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)
なし。

条件

学歴、経験、資格、性別 男性、大学の野菜栽培のコースを修了し、農学士の学位を持っており、三年の実務経験を有する 最高 最低

生活

生活環境: 気候 (亜熱帯高温乾燥 乾季 9 月 - 6 月 雨季 7 月 - 8 月)・気温 (夏季 - 40°C 24°C
任地の人口 (58 万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 冬季 - 16°C 3°C
(都市 40 万人、郊外 18 万人) 物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

8/1 神谷 尚

記入日 平成 7年 2月15日
調査者名 大友 仁

要請番号 (95-001)

A

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 野菜 (職種コード105)	新規	男 人	8年 / 次隊以降 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Vegetable Growing	交替	女 人	
		代目	不問 1人	
配 属 先	1) 勤務先名 カタンドアネス州政府 (現地公用語) Provincial Government of Catanduanes			
	2) 住所 Provincial Government of Catanduanes Virac Catanduanes.		主要都市 (ピラック) 市内 交通手段 () で 分	
	3) 事業内容予算 11のムニシパリティ (町) からなる面積1511.50Km ² 、人口18万からなる島で、フィリピンの中でも貧困層の多いとされる島である。州政府の年間予算は6千万ペソで、その予算の9割近くが国から予算で構成されている。隊員が配属されるのは州農政部であり、農業一般を農民に指導している部署である。			
要 請 概	1) 要請理由 島の基幹産業は、アバカといわれる麻が主な産業であり他にこれといった産物はない。野菜のほとんどが他の島からの輸入に頼っているのが現状である。現在活動中の村落開発の隊員が島の4カ所のパイロット農場で野菜栽培のプロジェクトを始めたばかりであり、今後たい肥作り、苗生産、栽培方法についての技術指導が必要とされている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 栽培指導員		(現地公用語) Technical Advisor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 隊員は4カ所のパイロット地区において、野菜栽培の基礎の指導を行う。パイロット農場は小学校敷地内に設置されている。指導対象となるのは生徒、教師及び父兄 (ほとんどが農民) が対象である。将来的にはこのパイロット地区を増やして行く予定である。隊員の主な業務が現場での指導となるため、2~3年の栽培経験のある人が望まれる			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) スコップ、鋤、消毒用噴霧器等の基本的農具は村落開発隊員が導入しているが、耕うん機等の農業機械は島ではほとんど使われていない。耕作に主に使われているのは水牛である。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 農業指導員 大学卒業 10年間勤務 37才		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 小学校の農業担当の教師及び父兄である。知識及び技術ともに低い。	
7) 訓練すべき言語 (英語・ビコラノ) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アメリカンピースコが島内に6名派遣されている。ヨーロッパ共同体の農業プロジェクトにヨーロッパ人の専門家が4名いる。5カ年計画で約14億近くの予算となっている。				
条件	学歴、経験、資格 実地経験 3年以上が望ましい。大卒程度の知識 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境 : 気候 (乾季 4月~7月 雨季10月~ 3月) ・気温 (27℃位) 任地の人口 (19万人) ・日用品 : 価格 (高い 普通 安い)、品質 (良い 普通 悪い) 物資 (豊富 普通 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成7年08月05日
調査者名 児島・金山 調査員

要請番号 (122 - 95101)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ジョルダン	(日本語) 野菜 (職種)-f 105 (現地公用語) Vegetable Growing	新規交代	男女 1人 不問 1人	8年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 置 先 地 理	1)勤務先名 <u>クィーンアリア基金 ムタ地域振興センター</u> (現地公用語) Princess Basma Centre for Social Services, Mu'ta /The Queen Alia Jordan Social Welfare Fund			
	2)住所 <u>カラク市ムタ</u> 主要都市(アンマン)から 150 km 交通手段(自動車)で 2 時間			
	3)事業内容及び予算: <u>NGOのクィーンアリア基金は、特に地方の婦人の地位向上を目指して、各地に地域振興センターを設けて、各種婦人教室・保育所・児童センターなどの機能を備えている。同センターは1994年に設立され、現在は婦人を対象に縫製・縫製編み・手工芸等の教室を開催しているが、周辺が農業地帯であることから今後は農民の婦人に対する家庭菜園の普及にも力を入れていく計画である。</u>			
要 望	1)要請理由(目的): <u>同基金は家庭菜園全国普及計画を推進しており、現在は傘下の14センターを中心に実施しているが、現実的にはモデル菜園を有するセンターも僅かしかなく、常駐する農業技術者もあらず、普及活動も十分になされていない。現在ムタ・センターではモデル園場を創設する準備がなされているが、同園は閉鎖開墾に重点を置いており、将来的に同センターは閉鎖地域での家庭菜園普及活動の拠点となる所である。その前提として、同センターでモデル園場の整備、人材の育成、農民婦人への指導などが行なえる隊員を必要としている。</u>			
	2)隊員の地位(日本語): <u>農業技術者</u> (現地公用語) Instructor of vegetable growing			
	3)期待される具体的な業務内容及び求められる技術の要因: <u>センター内のビニールハウスや灌漑施設を利用して、葉草や野菜類の育苗(無病苗)、育苗床の管理、日本野菜(白菜、大根、カブ、カボチャ、サツマイモ、大豆、小豆等)の導入・試作などを行ない、地域の農業婦人を対象に家庭菜園の栽培管理方法を指導する。現在婦人達が作っている家庭菜園は食料で、保守的な方法に拠っているため生産性も極端に低いため、農業の基本技術(深耕、有機物の施用等)を忠実に実行できるように、農作業の実習指導も行なう。農民に実地指導することから、少なくとも2~3年程度の農業経験があった方が望ましい。</u>			
要 件	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の種類名・型式、設備等(写真添付のこと) <u>現在のところ何もない。</u> * *ただし、シニア協力専門隊(家庭菜園)がWID関連特別機材で下記の機材を申請中である。 歩行用小型トラクター(重量10~15kg、約10馬力)、発芽試験用定温器、小型噴霧器(手杓式1.2リットル、背負式10リットル)育苗用具(簡易・手作製、日射式)、日本式スコップ、備中鍬、草掻き等の手作製農具。			
	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) <u>現在のところいない</u>	6)指導対象者の技術レベル、年齢 <u>周辺地域の農家の婦人</u> <u>保守的な農法に拠っている</u>		
	7)訓練すべき言語(アラビア)語			
8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置): <u>クィーンアリア基金には、家庭菜園のシニア協力専門家(任期1995.2~1997.1予定)が入っており、家庭菜園全国普及計画のプラン作成を行っている。ムタ・センターでのモデル菜園作りも、実際的には同専門家が計画・推進している。</u>				
条件	学歴、経験、資格: <u>大卒(農学)、農業実務経験</u> (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(<u>酷暑</u> 4月~11月 両季 12月~3月) ・ 気温(0~35℃位) 住居の人口(<u>5千人</u>) ・ 日用品: 価格(<u>高い</u> ・安い・普通) ・ 品質(<u>良い</u> ・普通・悪い) 物資(<u>豊富</u> ・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

記入日 平成07年08月07日

要請番号 (205-95101)		調査者名 池上 実		
国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
ボツワナ 共和国	(日本語) 野 菜 (職種コード 105)	交替	1 人	8 年 1 次 総計の船 マレで概む
	(現地公用語) Horticulture	(6/1 留職) 2代目		
配 属 先 既 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農 業 省 協 同 組 合 開 発 局			
	(現地公用語) Ministry of Agriculture, Department of Cooperative Development			
	2) 勤務先名 (日本語) コロベン園芸協同組合			
	(現地公用語) Kolobeng Horticultural Cooperative Society			
3) 勤務先住所 P.O. Box 65, Manyana		主要都市 (Gaborone) から 50 Km 交通手段 () で 1 時間		
4) 事業内容及び予算 協同組合局の指導下で当コロベン園芸協同組合が独立運営されているが、現在10名の組合員が組合所有の農場で野菜(ホウレンソウ、キャベツ、メイズ、ニンジン、オクラ、ナス等)の協同栽培、協同出荷を行っている。8haある農場の敷地面積の約2haを使って耕作している。94年度決算額\$5,500				
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 気候的制約により農業で生計を立てることが難しい当国において、隊員からの知識、アイデア供与、技術指導により、組合員の栽培技術向上を図ると共に魅力ある産業としての野菜栽培を定着させる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) アドバイザー		(現地公用語) Adviser	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・年間を通し野菜の供給ができるよう栽培計画の立案、実施 ・肥料の施用、農薬散布の時期方法について指導 ・灌漑施設、農業機械、農機具の保守、整備 ・初歩的な経理指導 ・農業機械、水利学等の知識、野菜栽培の実務経験2年あればなお良い			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ・灌漑用エンジン(リスター製ディーゼルエンジン) ・播種機、農薬散布機、スキ、スコップ等			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 組合員10名(男1名、女9名) 大半は主婦		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初等教育レベル	
7) 訓練すべき言語 (英) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ドイツ、米国より94年度に灌漑施設機材援助あり				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性			
生 活	生活環境：気候(乾季・冬 5月～9月、雨季・夏 10月～4月)・気温(冬 -5度～30度、夏 25度～40度) 任地の人口 (3,000 人) ・日用品：価格(高い・普通・安い)、品質(良・普通・悪) Manyana 物質(豊富・普通・乏)			

27

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

2/9

事務局記入欄

記入日 平成 7年 9月 8日

調査者名 倉又 雅広

要請番号 (243-95-001)				
国名	職 種 名	区 分	受人希望人数	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 野菜 (職種コード105)	○新規 交替 1代目	1人	8年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Horticulturist			
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業省 リロングウェ農業開発局 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Lilangwe Agricultural Development Division			
	2) 勤務先名 (日本語) ンピング管及計画地域、農業所 (リロングウェウエスト地方開発局) (現地公用語) Npingu Extension Planning Area, Agricultural Station (Lilangwe West R.D.P.)			
	3) 勤務先住所 P.O.Box 15, Npingu 主要都市 (リロングウェ) から 25 km 交通手段 (バス) で 30 分			
	4) 事業内容及び予算 農業所付属のアセストレーションガーデンの運営、及び農民に対する経営、栽培技術の指導を行っている。同農業所には予算の権限はないが、統括機関であるリロングウェウエスト地方開発局の年間予算 (94-95) はMK 475,000であり10の農業所を運営している。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在リロングウェ農業開発局管下のロビ農業所 (ティウィ、リフディ地方開発局) で野菜隊員が2代にわたって活動しており十分な評価を受けているが、販売面で有利な同地区においても協力隊の支援を得て、野菜のグループ生産の活性化を図り農民の栄養改善、現金収入の確保に努めることが目的ある。野菜の輸出の可能性を探りたいとの意見もある。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 地方開発局 園芸専門家 (現地公用語) Subject Matter Specialist			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 農業所内の果樹苗木生産場も含めたアセストレーションガーデンの栽培計画、運営、管理、野菜生産グループの園場における栽培技術、グループ運営の指導。スタッフ、農民に対する野菜栽培のトレーニング。野菜 (特に葉菜、トマト、タマネギ) 栽培全般に関する知識及び、村落開発的な関心が必要である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 一般農具、事務所、倉庫、トレーニングルーム			
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢		
アシスタントとして1名 (専門学校新卒) 活動している		野菜全般に関するスタッフ、農民の技術レベルは低い		
		7) 訓練すべき言語 (英) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)		リロングウェ農業開発局の園芸専門家としてシニア隊員、ロビ農業所に野菜、土壌肥料の隊員がおり、これらの隊員と連絡を取り合って活動することが望まれる。リロングウェ農業開発局の園芸担当官はエジプト政府より派遣。予算的には世銀、UNDPの援助が大きい。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) 農業高校卒 自動車免許 (経験1年) 実務			
生活	生活環境: 気候 (サバンナ気候、乾季 5月~11月 雨季 12月~4月)、気温 (15~27℃位) 住地の人口 (2万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・乏)			

① 募集資料用

28

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

v/9

事務局記入欄

記入日 平成 7年 9月 8日

調査者名 倉又 雅広

要請番号 (243-95-002)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 野菜 (職種コード105) (現地公用語) Horticulturist	新規 ○交替 3代目	1人	8年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農林省 リロングウェ農業開発局 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Lilongwe Agricultural Development Division			
	2) 勤務先名 (日本語) ロビ普及計画地域、農務所 (ティウィ、リフィディ地方開発局) (現地公用語) Lobi Extension Planning Area, Agricultural Station (Thiwi/Lifidzi R.D.P.)			
	3) 勤務先住所 P.O.Box 11, Lobi Dedza 主要都市 (リロングウェ) から 85 km 交通手段 (バス) で 3時間			
	4) 事業内容及び予算 農民に対する経営、栽培技術指導、及び農業所付属デモンストレーションガーデンの運営を行っている。予算の権限が上の職場に当たる R. D. P. (Rural Development Project) にあるため年間の予算は決まっておらず、常に不足している。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) これまでの活動により、地域内での野菜の栽培はそれなりに広まって来ているが、安定した生産を上げるにはまだまだ栽培技術の改善が必要である。加えて経営、生活の改善に関する指導も望まれている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 地方開発局 園芸担当 (現地公用語) Subject Matter Specialist			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 野菜生産グループの圃場における栽培技術、グループ運営の指導。デモンストレーションガーデンの栽培計画、運営、管理。スタッフ、農民に対する野菜栽培トレーニング。野菜 (特に葉菜、トマト、クマネギ) 栽培全般に関する基礎知識、村落開発的な関心が必要である。農民の自助努力を促すためのアイデア提供も重要な業務である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 一般農具、事務所、自車、トレーニングルーム			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) 専門学校卒、農業所所属の普及員 (経歴) 8年) がアシスタントとして活動している。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 野菜全般に関するスタッフ、農民の技術レベルは低い	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの派遣) リロングウェ農業開発局の園芸専門家としてシニア隊員、ロビ農業所に土壌肥料の隊員がおお、これらの隊員と協力し合って活動することが望まれる。			
	条件	学歴、経歴、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) 農業大学校卒 自動二輪免許 (経歴1年以上 実務)		
生活	生活環境: 気候 (サバンナ気候、乾季 5月~11月 雨季 12月~4月) ・気温 (10~27℃) 任地の人口 (2万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 27 年 2 月 5 日
調査者名 田中 収

要請番号 (253-95005)

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
ニジェール	(日本語) 野菜 (職種コード105)	新規 交替 代目	男 人	8年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) CULTURE MARAICHERE		女 人 不問 1人	

配 属 先 概 要	1) 勤務先名 <u>マダウア市農業局</u> (現地公用語) SERVICE COMMUNAL DE L'AGRICULTURE
	2) 住所 <u>タウア県マダウア市 B.P.70</u> 主要都市 (ニアメ市) から 500 km 交通手段 (車) で 6 時間
	3) 事業内容及び予算 <u>マダウア市近郊の農業活動の促進。</u>

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) <u>マダウア市近郊で行なわれている野菜栽培技術の向上を図り、地域の活性化に寄与する。</u>
	2) 隊員の地位 (日本語) <u>技術指導員</u> (現地公用語) ASSISTANT TECHNIQUE
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 <u>河床地形上の土地に広がっている野菜畑を巡回し、収量向上のため、栽培上、経営上のアドバイスを与える。主作物は玉ネギ、キャベツなどであるが、特に玉ネギはガルミという一大産地が市の西方にある。農業用水の確保、アグロフォレストリーの試みなど予算のない中で様々な創意工夫が求められる。</u>
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) <u>なし。</u>

要 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 <u>一般農民、在来農法。</u>
	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) <u>ヨーロッパ開発基金 (FED) のプロジェクト (PROJET DE BASE VALLE DE LA TARKA)、世界銀行のプロジェクト (PROJET DE RENFORCEMENT DES STRUCTURES POUR LE DEVELOPPEMENT DES ACTIVITES - AGRICOLESあり。</u>	

条 件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)
生 活	生活環境：気候 (酷暑) 乾季 10月~5月 雨季 6月~9月・気温 (75~45℃位) 任地の人口 (1万人)・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7 年 8 月 13 日

調査者名 田中 収

要請番号 (253-95701)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ニジェール	(日本語) 野菜 (職種コード105) (現地公用語) culture maraichère	新規 交替 3 代目	1人	8年 / 次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 水利環境省 環境局 (現地公用語) Ministère de l'Hydraulique et de l'Environnement, Direction de l'Environnement
	2) 勤務先名 (日本語) カゴゴ緑の推進協力プロジェクト (現地公用語) Projet de Promotion de la Verdure à Kany-Gorou
	3) 勤務先住所 主要都市 (ニヤメ) から 40 km ティベリ県ゴロ郡シエ村 交通手段 (車) で 1 時間
	4) 事業内容及び予算 「緑の推進協力プロジェクト」は地域住民の生活の向上を目的として、植林・果樹・野菜栽培などを中心としたアグロフォレストリ-活動を展開している。野菜栽培に関しては、地域農民への巡回視察のほかに、モデル菜園の設置による指導を実施中である。 プロジェクト予算... 年間 2,000 万円。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 地域住民にとって野菜栽培は食料事情の改善と現金収入の確保の上で重要な位置を占めている。しかしその生産性は低く、伝統的な農業形態の改善・改良が必要であるとともに、適確な栽培技術の普及・定着が不可欠である。プロジェクトの活動によって、野菜隊員の存在は重要な役割を果たしている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 野菜栽培技師 (現地公用語) Ingénieur culture maraichère
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 プロジェクトの対象地域内に散在する野菜栽培者との交流を通じて実情の把握と情報の収集を行なう。現地に適した技術の改良普及を図る。地域によって野菜栽培の種類や形態は様々であり、適格な状況判断と、農民との信頼関係を築き得る社会性が要求される。あくまでも農民が理解し、実行し得る範囲での助言や指導という意味で、特殊な技術は必要ではない。 主要な作物は マネギ、トマト、トウモロコシ、サウダグ菜、ニンジン、キャベツなど。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ワープロあるいはパソコン(タイプブック... 資料整理、報告書作成のため)、 スライドプロジェクター・ビデオ(啓蒙活動のため)。農業用機材は特になし。
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 農業改良普及員 1 名、農業専門学校卒、34 才
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農民一般。小規模な菜園から商業目的の農園まで多様である。乾期の水やりが作業のほとんどを占める土着型の農法である。
要	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本人専門家 1 名 (チーフリーダー)、 JOCV 隊員 8 名 (野菜 2、植林 3、果樹 2、村落開発 1)

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)
生活	生活環境: 気候 (サヘル気候 乾季 10月~5月 雨季 6月~9月)・気温 (15~45 °C 位) 任地の人口 (1,000 人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7 年 8 月 13 日

調査者名 田中 収

要請番号 (253- 95702)					
国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期	
ニジェール	(日本語) 野菜 (職種コード105) (現地公用語) Culture maraichère	新規 交替 3 代目	1人	8年 / 1次 絶対の場合 ○印で囲む	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 水利環境省 環境局 (現地公用語) Ministère de l'Hydraulique et de l'Environnement, Direction de l'Environnement				
	2) 勤務先名 (日本語) カゴゴ緑の推進協力プロジェクト (現地公用語) Projet de Promotion de la Verdure à Karey-Gorou				
	3) 勤務先住所 主要都市 (ニアマ) から 40 km ティンベリ県ゴロ郡シキエ村 交通手段 (車) で 1 時間				
	4) 事業内容及び予算 「緑の推進協力プロジェクト」は地域住民の生活の向上を目的として、植林・果樹・野菜栽培などを中心としたアグロフォレストリー活動を展開している。野菜栽培に関しては、地域農民への巡回視察の他に、モデル菜園の設置による指導を実施中である。プロジェクト予算... 年間 2,000 万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 地域住民にとって野菜栽培は食料事情の改善と現金収入の確保の上で重要な位置を占めている。しかしその生産性は低く、伝統的な農業形態の改善・改良が必要であるとともに、適確な栽培技術の普及・定着が不可欠である。プロジェクトの活動によって、野菜隊員の存在は重要な役割を果たしている。				
	2) 隊員の地位 (日本語) 野菜栽培技師 (現地公用語) Ingénieur culture maraichère				
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 プロジェクトの対象地域内に散在する野菜栽培者との交流を通じて実情の把握と情報収集を行なう。現地に適した技術の改良普及を図る。地域によって野菜栽培の種類や形態は様々であり、適格な状況判断と、農民との信頼関係を築き得る社会性が要求される。あくまでも農民が理解し、実行し得る範囲での助言や指導という意味で、特殊な技術は必要ではない。 主要な作物は タマネギ、トマト、トウモロコシ、サウダグ菜、ニンジン、キャベツなど。				
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ワープロあるいはパソコン(タイプライター... 資料整理、報告書作成のため)。 スライドプロジェクター・ビデオ(啓蒙活動のため)。農業用材料は特になし。				
要 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢		
	農業改良普及員 1 名、農業専門学校卒 34 才		農民一般。小規模な菜園から商業目的の農園まで多様であり、乾期の水やりが作業のほとんどを占める土着型の農法がある。		
条 件	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語				
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本人専門家 1 名 (4-4リ-7-)、JOCV隊員 8 名 (野菜 2、植林 3、果樹 2、村落開発 1)				
生活	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)				
生活	生活環境: 気候 (サヘル気候 乾季 10月-5月 雨季 6月-9月)・気温 (15~45 °C 位) 任地の人口 (1,000 人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・乏)				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7 年 8 月 7 日

調査者名 田中 収

要請番号 (253-95703)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ニジェール	(日本語) 野菜 (職種コード705) (現地公用語) CULTURE MARAICHERE	新規 交替 代目	1 人	8 年 1 次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業牧畜省 (現地公用語) MINISTERE DE L'AGRICULTURE ET DE L'ELEVAGE
	2) 勤務先名 (日本語) サイ郡農業局 (現地公用語) SERVICE AGRICOLE D'ARRONDISSEMENT DE SAY
	3) 勤務先住所 主要都市 (ニアメ) から 50 km BP15, Say, NIGER 交通手段 (車) で 1 時間
	4) 事業内容及び予算 ニアメ近郊サイ郡における農業全般の管理、指導。病虫害対策および農業統計の作成なども含まれる。ニジェールは財政難が続いており、予算はほとんどつかないのが現状である。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) サイ郡農業局の農業改良普及員の一人として農村を巡回し野菜栽培の普及、定着に協力する。営農方法の改善のため、農民を組織化し、指導協力していく可能性もある。
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業改良普及員 (現地公用語) AGENT VULGARISATEUR → DE BASE
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 サイ郡の野菜隊員としては初代になるため、まずは現地の気象、営農形態、作付状態など現状を把握するため調査が必要となる。問題点を把握し、農民と信頼関係を築いた上でアドバイスしていくことが望ましい。主要な作物はトコト、五ネギ、キャベツ、リーフレタス、トウガラシなどであるが、周辺はニジェール河沿いの稲作地帯でもあるので、米作にも関心があるとなおよい。高度な技術は必要とされない。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 農業技官が数名配属されているので、その中から選抜が可能。年齢 20~40 歳位。
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農民。在来農法。
	7) 訓練すべき言語 (仏、ザルマ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	-----------------------------

生活	生活環境：気候 (サヘル気候、酷暑 乾季 10月~5月 雨季 6月~9月)・気温 (15~45℃位) 任地の人口 (約 7 万人)・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・不足)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 7月 3/日

調査者名 福井 慶則

要請番号 (261 - 95 - 1 - 03)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	新規 交替 6代目	男 1人	8年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Culture maraichère		女 人 不問 人	

配 属 先 概 要	1)勤務先名 農村開発課ティヴァワンヌ県事務所 (現地公用語) Service Departemental du Développement à la Base de Tivaouane
	2)住所 ティエス州ティヴァワンヌ市 主要都市 (Dakar) から 100 km 交通手段 (車) で 2.0 時間
	3)事業内容及び予算 農村開発課は、州・県・郡に事務所を持ち、地域住民の生活向上のためのサービスを提供する機関であり、農業、畜産、植林、生活改善などの普及活動を行なっている。しかし、ティヴァワンヌ県事務所には、実際に村落で活動している職員はおらず、そのため予算はほとんどない。隊員の活動は、郡事務所の職員との協力活動となる。

要 請 概 要	1)要請理由 (目的) ティヴァワンヌ市周辺にある枯れ川沿いで野菜栽培を行なっている地帯を巡回し、連作障害、土地の疲弊、雨期ごとに崩れる素堀りの浅井戸などの問題に取り組み、農民と協力して菜園の造成に取り組む。
	2)隊員の地位 (日本語) 農業技術者 (現地公用語) Ingénieur Agronome
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 技術面については、播種、育苗から収穫までの一通りの知識と経験があればよい。施肥や病虫害とそれに対する処置についても同様である。日本式の農法にこだわらず、セネガルの農法を冷静に分析する柔軟な思考力と農作業をこなせる体力が望まれる。
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) なし
5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) なし	6)指導対象者の技術レベル、年齢 農民は20~40代と幅広い。技術レベルにも幅がある。
	7)訓練すべき言語 (フランス) 語
	8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 事務所に直接関係する外国人は協力隊員だけであるが、ティヴァワンヌ県には国際機関のプロジェクトやNGOなど外国の援助機関が多数ある。

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	-----------------------------

生活	生活環境：気候 (乾季 10月~ 6月 雨季 7月~ 9月) ・気温 (20~40℃位) 任地の人口 (30,000人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 7月 3日

調査者名 福井 慶則

要請番号 (261 - 95-1-04)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 野菜 (職種コード 105) (現地公用語) Culture maraichère	新規 交替 7代目	男 1人 女 人 不問 人	8年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1)勤務先名 農村開発課ティエス州事務所 (現地公用語) Service Régional du Développement à la Base de Thiès			
	2)住所 ティエス州ティエス市 主要都市 (Dakar) から 70 km 交通手段 (車) で 1.5 時間			
	3)事業内容及び予算 農村開発課は、州・県・郡に事務所を持ち、地域住民の生活向上のためのサービスを提供する機関である。州事務所には、農業関係の技術者だけでなく、生活改良普及員もいるが、実際に村落で活動している職員はおらず、そのため予算はほとんどない。			
要 請 概 要	1)要請理由 (目的) ティエス市北東部にある枯れ川上の野菜栽培地帯を主な巡回地域とし、農民と共に作業をしながら現行農法の改良と営農の改善を考える。			
	2)隊員の地位 (日本語) 農業技術者 (現地公用語) Ingénieur Agronome			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 技術面については、播種、育苗から収穫までの一通りの知識と経験があればよい。施肥や病虫害とそれに対する処置についても同様である。日本式の農法にこだわらず、セネガルの農法を冷静に分析する柔軟な思考力と農作業をこなせる体力が望まれる。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) なし			
要 請	5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) なし		6)指導対象者の技術レベル、年齢 農民は20~40代と幅広い。栽培については一通りの知識はあるが、改良できる点は多々ある。	
	7)訓練すべき言語 (フランス) 語			
条 件	8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 事務所に直接関係する外国人は協力隊員だけであるが、ティエス県には緑の推進協力プロジェクトや平和部隊を始めNGOなど外国の援助機関が多数ある。			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (農学部) (補完研修のみの経験では不可)			
生 活	生活環境：気候 (乾季 1月~ 6月 雨季 7月~10月) ・気温 (20~40℃位) 任地の人口 (18,000人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 8月 1日
 調査者名 牧 野 清

要請番号 (261 - 95 - 1 - 05)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 野菜 (職種コード105) (現地公用語) Culuture Maraîchère	新規交代 4代目	男 人 女 人 不問 1人	8年 1次 絶対の場合 0印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 農村開発課ファティック州事務所 (現地公用語) Service Régional du Développement à la Base de Fatick			
	2) 住所 ファティック州ファティック市 主要都市 { DAKAR } から 130 km 交通手段 { 車 } で 3 時間			
	3) 事業内容及び予算 地域振興・開発を目的とし、農業改善普及・生活改善普及・識字教育・共同組合活動・畜産・水産・林業振興・女性の地位向上等多角的な活動を行っている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 郡内の青年および婦人グループと、農村開発に取り組んでいる協力隊の隊員 (野菜・果樹・看護婦・農業機械・村落開発普及員) と連携をとりながら、農村開発を手助けして行く。特に、野菜の栽培は、栄養改善・現金収入につながる重要な分野である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業技術者 (現地公用語) Ingénieur Agronome			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 グループ派遣の一員として州全体の広域に渡る農村開発課の会議に出席し、農業の野菜の栽培普及分野について、技術供与の手伝いを行う。また、実際に農村において農民への野菜栽培の普及を進め、危険性の少ない農薬の使用法や安い肥料作り、収穫物を多くし、自家消費を進めることにより栄養改善を図ると共に、販売経路の開拓をすることにより現金収入を計る。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 三菱ピックアップトラック L-200、クボトラクター、脱穀機、簡単な農機具			
条件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生活改良普及員 1名 農民 (主に婦人グループ) 20~50歳	
			7) 訓練すべき言語 (フランス) 語	
生活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) グループ派遣の協力隊員 8 名 (野菜4名・果樹1名・保健婦1名・村落開発普及員1名・農業機械0名・稲作1名)			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活環境: 気候 (ステップ気候) 乾季 11月~ 6月 雨季 7月~10月) ・気温 (25~45℃位) 任地の人口 (18,000人) ・日用品: 価格 (高い 普通 安い), 品質 (良い 普通 悪い) 物資 (豊富 普通 欠乏)				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (261 - 95 - 1 - 06)

記入日 平成 7年 8月 1日
調査者名 牧 野 清

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 野菜 (職種コード105)	新規 交代 4代目	男 人 女 人 不問 1人	8年 1次 絶対の場合 0印で囲む
	(現地公用語) Culuture Maraîchère			
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 農村開発課ファティック州事務所 (現地公用語) Service Régional du Développement à la Base de Fatick			
	2) 住所 ファティック州ファティック市 主要都市 { DAKAR } から 130 km 交通手段 { 車 } で 3 時間			
	3) 事業内容及び予算 地域振興・開発を目的とし、農業改善普及・生活改善普及・識字教育・共同組合活動・畜産・水産・林業振興・女性の地位向上等多角的な活動を行っている。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 郡内の青年および婦人グループと、農村開発に取り組んでいる協力隊の隊員(野菜・果樹・看護婦・農業機械・村落開発普及員)と連携をとりながら、農村開発を手助けして行く。特に、野菜の栽培は、栄養改善・現金収入につながる重要な分野である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業技術者 (現地公用語) Ingénieur Agronome			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 グループ派遣の一員として州全体の広域に渡る農村開発課の会議に出席し、農業の野菜の栽培普及分野について、技術供与の手伝いを行う。また、実際に農村において農民への野菜栽培の普及を進め、危険性の少ない農業の使用法や安い肥料作り、収穫物を多くし、自家消費を進めることにより栄養改善を図ると共に、販売経路の開拓をすることにより現金収入を計る。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 三菱ピックアップトラック L-200、クボトラクター、脱穀機、簡単な農機具			
5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生活改良普及員 1名 農民(主に婦人グループ) 20~50歳		
		7) 訓練すべき言語(フランス)語		
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)		グループ派遣の協力隊員 8名(野菜4名・果樹1名・保健婦1名・村落開発普及員1名・農業機械0名・稲作1名)		
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (ステップ気候) 乾季 11月~ 6月 雨季 7月~10月) ・気温 (25~45℃位) 任地の人口 (18,000人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い), 品質 (良い・普通 悪い) 物資 (豊富・普通 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (261 - 95 - 1 - 07)

記入日 平成 7年 8月 1日
調査者名 牧 野 清

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 野菜 (職種コード105) (現地公用語) Cululture Maraîchère	新規 交代 4代目	男女 1人 不問 1人	8年 1次 絶対の場合 0印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 農村開発課ファティック州フィムラ郡事務所 (現地公用語) Centre d'Expansion Rurale Polyvalent de Fimla			
	2) 住所 ファティック州フィムラ郡 主要都市 { DAKAR } から 155 km 交通手段 { 車 } で 3 時間			
	3) 事業内容及び予算 地域振興・開発を目的とし、農業改善普及・生活改善普及・識字教育・共同組合活動・畜産・水産・林業振興・女性の地位向上等多角的な活動を行っている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 郡内の青年および婦人グループと、農村開発に取り組んでいる協力隊の隊員 (野菜・果樹・看護婦・農業機械・村落開発普及員) と連携をとりながら、農村開発を手助けして行く。特に、野菜の栽培は、栄養改善・現金収入につながる重要な分野である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業技術者 (現地公用語) Ingénieur Agronome			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 グループ派遣の一員として州全体の広域に渡る農村開発課の会議に出席し、農業の野菜の栽培普及分野について、技術供与の手伝いを行う。また、実際に農村において農民への野菜栽培の普及を進め、危険性の少ない農薬の使用法や安い肥料作り、収穫物を多くし、自家消費を進めることにより栄養改善を図ると共に、販売経路の開拓をすることにより現金収入を計る。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 三菱ピックアップトラック L-200、クボタトラクター、脱穀機、簡単な農機具			
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生活改良普及員 1名 農民 (主に婦人グループ) 20~50歳		
		7) 訓練すべき言語 (フランス) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) グループ派遣の協力隊員 8 名 (野菜4名・果樹1名・保健婦1名・村落開発普及員1名・農業機械0名・稲作1名)				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (ステップ気候) 乾季 11月~ 6月 雨季 7月~10月 気温 (25~45℃位) 任地の人口 (18,000人) ・日用品: 価格 (高い 普通 安い) , 品質 (良い・普通 悪い) 物資 (豊富・普通 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 6月 15日
 調査者名 高嶋 俊政
 佐々木 正吾

要請番号 (322-95101)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
コスタリカ	(日本語) 野菜 (職種コード105) (現地公用語) HORTICULTURA	新規 交替 0 2代目	1 人	8年 2次 絶対の場合 <input type="checkbox"/> 印で囲む

配 属 先 既	1) 配属先省庁名 (日本語) 国立コスタリカ大学 (現地公用語) LA UNIVERSIDAD DE COSTA RICA
	2) 勤務先名 (日本語) エンカント小規模農民協会 (現地公用語) ASOCIACION DE PEQUEÑOS PRODUCTORES ENCANTO (APRO-APO)
要 請 概	3) 勤務先住所 ENCANTO PITAL, SAN CARLOS 主要都市 (SAN CARLOS) から 35 km ALAJUELA 交通手段 (バス) で 60分
	4) 事業内容及び予算 国内最大の国立大学で13学部を有し、総学生数3万人。62年の歴史を持つ農学部には農業学科、家畜学科、農業経済学科があり、学生数は約600人、修士過程まで持つ。国内の各地に試験農場を持ち、アラフエラ市にあるFABIO BAUDRIT試験農場がそれらの中心となっている。農業学科では病虫害、生理学、雑草対策など多くの研究が行われており、農学部の1994年度学部維持予算は約600万円であった。
要 請 要	1) 要請理由 (目的) 95年8月から5年計画で、同農学部にて協力隊グループ派遣「環境に優しい農業プロジェクト」(第2期)が開始される。これは、コスタリカで起こっている農業・化学肥料乱用に因る地力低下、環境汚染、健康被害などの問題解決を目指し計画された。そして、この度同プロジェクトのパイロット地区ENCANTOで活動する協力隊員の交代が要請される事になった。
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術普及員 (現地公用語) ASESOR TECNICO
要 請 要	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 輸出用の根菜類とパイナップルを中心に栽培するエンカント村の小規模農民グループAPRO-APOが隊員の受入責任団体となり、選抜農民グループ(10名)と共に、その地域に適した農業技術(現地の廃棄物利用の有機質肥料を使用し、減農薬・減化学肥料を目指した栽培)を開発し実証させ普及させる。現在、土壌衰弱や病虫害多発から生産性が低下し、その解決策が農民から望まれている。さらに、同地区にはない野菜類栽培導入の可能性も探る。活動中隊員の業務を引き継ぎ、大学試験場のプロジェクト技術開発分担当隊員(土壌肥料、病理、害虫、野菜)との関係を計る。従って、有機質肥料を使った栽培経験と知識、農民と信頼関係を築ける協調性が望まれる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 実証圃場、粉碎機、小型管理機、携帯pHメーター、その他農機具。
条 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ing. Marcos A. 43才 大学研究員 選抜農民10名 (代表、JORGE MENDEZ)
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農民 農業普及員
生 活	7) 訓練すべき言語 (スペイン語)
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在本プロジェクトにてシニア隊員2名と隊員5名が活動中。同地区には隊員1名が配置。
条 件	学歴、経験、資格、性別 農業大学校卒、実務経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)
生 活	生活環境：気候(亜熱帯) 雨季(一年中)・気温(25℃位) 任地の人口(300人)・日用品：価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 6月 15日

調査者名 高嶋 俊政
操 靖

要請番号 (322-95102)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
コスタリカ	(日本語) 野菜 (職種コード105) (現地公用語) HORTICULTURA	新規 交替 0 2代目	1 人	8年 1次 絶対の場合 <input type="checkbox"/> 印で囲む

配 属 先 既 要 請 既 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 国立コスタリカ大学 (現地公用語) LA UNIVERSIDAD DE COSTA RICA
	2) 勤務先名 (日本語) ティエラブランカ農業共同組合 (現地公用語) COOPE TIERRA BLANCA
	3) 勤務先住所 TIERRA BLANCA, CARTAGO 主要都市 (CARTAGO) から 15km 交通手段 (バス) で 30分
	4) 事業内容及び予算 国内最大の国立大学で13学部を有し、総学生数3万人。62年の歴史を持つ農学部には農業学科、家畜学科、農業経済学科があり、学生数は約600人、修士過程まで持つ。国内の各地に試験農場を持ち、アラフエラ市にあるFABIO BAUDRIT試験農場がそれらの中心となっている。農業学科では病虫害、生理学、雑草対策など多くの研究が行なわれており、農学部の1994年度学部維持予算は約600万円であった。
要 請 既 要	1) 要請理由 (目的) 95年8月から5年計画で、同農学部にて協力隊グループ派遣「環境に優しい農業プロジェクト」(第2期)が開始される。これは、コスタリカで起こっている農業・化学肥料乱用による地力低下、環境汚染、健康被害などの問題解決を目指し計画された。そして、この度同プロジェクトのパイロット地区TIERRA BLANCAで活動する協力隊員の交代が要請される事になった。
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導員 (現地公用語) ASESOR TECNICO
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 国内野菜生産(主に玉葱、馬鈴薯、人参)の85%を占める同地域のティエラブランカ農協にて、約20名の有機農業志向農家と共に活動を行なう。各農家はすでにボカシ肥、堆肥製造の経験を持っているので、各種野菜に対する施用方法を検討する。また、農産物加工工場から出る加工屑の液肥化、堆肥化を検討する。また、減農薬のための自然農薬の普及を検討する。活動中隊員の業務を引き継ぎ、大学試験場のプロジェクト技術開発分野担当隊員(土壌肥料、病理、害虫、野菜)との関係を計る。従って、減農薬を考慮した栽培経験と知識、農民と信頼関係を築ける協調性が望まれる。
要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 実証圃場、粉碎機、小型管理機、携帯pHメーター、その他農機具。
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ing. Marcos A. 43才 大学研究員 選抜農民20名 Ing. Juan Jose Campo 農協営農指導員 37才
要	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農民 (栽培技術は高い) 農業普及員
	7) 訓練すべき言語 (スペイン語)
条 件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 現在本プロジェクトにてシニア隊員2名、短期緊急隊員1名、一般隊員4名が活動中。同地区には隊員1名が配置。農協はこれまで多数の国際援助を受けている。
	学歴、経験、資格、性別 農業大学校卒、実務経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)

生 活	生活環境: 気候(温帯、標高2000m 乾季1月~4月 雨季5月~12月)・気温(20℃位) 任地の人口(7000人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)
--------	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成 7年07月06日
調査者名 堀田 康雄

要請番号 (331-95101)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エクアドル	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	新規	男 人	8年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) HORTICULTURA	交替 1代目	女 人 不問 1人	
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 パスタサ州、プーヨ市役所 (農牧省パスタサ地域事務所) (現地公用語) ALCALDIA DE PUYO, MUNICIPIO DE PASTAZA (OFI. Re. DE MIN. DE AGRI. Y G. DE PASTAZA)			
	2) 住所 パスタサ州 プーヨ市、 主要都市 { キト } から 237 km 交通手段 { バス } で 5時間			
	3) 事業内容及び予算 プーヨ市はアマゾン地域への玄関とし、年々人口も増加し広がっている町で、入植者も多く、市役所もあらゆる方面にコンタクトをとり、地域の活性化、開発を積極的に行っている。新しく出来つつある町であり、農業分野では農牧省地域事務所と密接に連携し、高温多湿である悪条件でも、自給自足が可能になるよう取り組んでいる。アマゾンの未開発地域やインディオ 部落へも、環境破壊を十分考慮しながら協力支援している。			
	1) 要請理由 (目的) 1994年より農牧省と共に雨よけ野菜栽培普及プロジェクトを行っている。この地域は非常に降雨量が多く、野菜栽培は不可能とされていたが、ビニールで雨よけの屋根を作り、野菜栽培を農業省の実験圃場で行っており、技術面、普及面での協力を要請してきている。			
要 請 概 要	2) 隊員の地位 (日本語) 野菜の技術普及員 (現地公用語) TECNICO DE HORTICULTURA			
	3) 期待される 具体的業務内容及び 求められる技術の 範囲 プーヨ市にある農牧省の圃場を中心に実験野菜栽培、適正野菜の選抜を行いながら、周辺農家への普及活動に従事する。当地は高温多湿で一般的に野菜栽培は不可能とされており、野菜類は他地域から全て導入しているのが現状。この問題を解決する為、市も積極的に取り組んでいるおり、将来的にはアマゾン地域のインディオ部落にも定期的に通い普及活動を計画している。基本的には有機低農薬栽培を目指している為、その分野での経験者が望ましい。高度な技術必要なく、基本的技術改善を求めている。現在主な栽培作物はトマト、レタス、キャベツ、ディッシュ、キュウリ、ブロッコリ等			
	4) 隊員が利用、又は 取り 扱う 機材の 機種名・型式、設備等 (写真添付可) 農業省圃場の機材、雨よけ栽培施設 写真参照			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 特定のカウンターパートは指定されていないが、野菜の圃場管理者3名中、長は農高卒 (約50才) で経験年数は長い。		6) 指導対象者の 技術レベル、年齢 圃場を管理している従業員及び周辺農家。 また、周辺住民で組織している婦人グループ。	
7) 訓練すべき言語 (スペイン語)				
8) 外国の 援助状況 (含む 専門家、ボランティアの配置) なし				
条 件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (農学部)			
生 活	生活環境: 気候 (標高1050m 乾季 6月~11月 雨季 12月~5月) 気温 (18-25 °C位) 任地の人口 (2万 人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・乏乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄 JVGU-031号 7/13

記入日 平成7年7月20日

調査者名 綿引純男

要請番号 (340- 95001)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
7 ^o アテマウ	(日本語) 野菜 (職種コード105) (現地公用語) Horticultura	新規 交替 代目	1人	8年1次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 国立農業学校 (現地公用語) Escuela Normal Central de Agricultura - ENCA -
	2) 勤務先名 (日本語) 同上 (現地公用語) "
	3) 勤務先住所 主要都市 (7 ^o アテマウ) から 20. km La aldea Barcoena, Villa Nueva, Guatemala 交通手段 (バス) で 0.5 時間
	4) 事業内容及び予算 50年以上の歴史をもつ国立の農業学校で、生徒数266名、教師数48名 平均16才で入学し、3年課程で日本の高校レベルの農業技師・林業技師を育てる。授業内容 は実習を重視しており、毎日午前(7:00~11:00)実習、午後(13:00~17:00)学科で全員寄宿制である。 '94年予算 Q5,493,503.00 (US\$1.00 = Q5.70)

要 請 内 容	1) 要請理由 (目的) 農業の発展・科学的方法の導入・経済性の追及を通じて、教師・生徒に技術 の移転を行おう。
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) Instructor
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 約2haの試験農場にて、約25種類の野菜を栽培している。これらの実習を 学科を通して、教師・生徒に技術指導を行おう。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 教室・乗馬室・農作業材料は一通りそろっている。
要 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Efraín Itzep Manuel 農業技師 30才 Miguel Carrera 農作業員 経験30年
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 平均16才~18才の生徒と野菜科の 教師
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし

条件	学歴、経験、資格、性別 大卒(農学) 実務経験3年 (受入に不可欠な条件のみ記入)
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯高原性 乾季11月~4月 雨季5月~10月)・気温 (10~32℃位) 任地の人口 (30,000人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成7年 7月31日
調査者名 ホンデュラス事務所長

要請番号 (349-95101)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ホンデュラス	(日本語) 野菜 (職種コード・105)	新規 交 替 4代目	男 人	8年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) CULTIVO DE VEGETALES		女 人 不問 1人	
配属先概要	1) 勤務先名 シグァテペケ野菜生産者組合 (現地公用語) COOPERATIVA DE HORTICULTORES SIGUATEPEQUE LTDA. (COHORSIL) 2) 住所 APARTADO POSUTAL No. 53, Siguatepeque, 主要都市 (テグシガルバ) から 100Km Departamento de Comayagua, HONDURAS 交通手段 (バス) で 2時間 3) 事業内容及び予算 322名の組合員に対し、技術指導や融資を行っている。 収入は、購買部の3店舗で販売している主旨・肥料・農薬と技術指導料で賄っており、94年予算 実績は レベラ(約 米ドル)。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 現在、USAIDの協力のもと、野菜流通事業を手がけており、組合の試験圃場内で共同育苗した良質の苗を将来販売したいという構想があるが、ホンデュラス人技術者はハウス内の温度・水管理や苗床の苗土・播種密度の管理に不慣れであるため、今までの隊員の活動が高く評価され今回の要請となった。 2) 隊員の地位 (日本語) 農業技術者 (普及員) (現地公用語) INGENIERO AGRONOMO 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 組合の試験圃場にて試験栽培や育苗技術の改良を中心とした高品質の野菜栽培に協力する。 4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 別添リスト・写真のとおり。			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1人、大卒、10年、農業技術者 (普及員)、30才 6) 指導対象者の技術レベル 路地栽培の経験は豊富だが、ハウス内の温度管理、水管理は不慣れ。 7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) USAIDの協力のもと、野菜の輸出を目的とした野菜流通事業を手がけているが、高品質の野菜栽培や流通ルートは独自に確立しなければならない。			
条件	学歴、経験、資格 大卒 (農学部) , 自動二輪免許 (受入れに不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (温帯 乾季12月~ 4月 雨季 5月~11月) ・気温 (18℃位) 任地の人口 (3万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成7年8月10日

調査者名 丸田隆弘調整員

要請番号 (358-95101)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
カラグア	(日本語) 野菜 (職種コード 105) (現地公用語) Horticultura	◎新規 交代 代目	男 人 女 人 不問 1人	8年 1次 絶対の場合 ○印で囲む

1) 勤務先名 技術庁 カルロス・マヌエル・パネガス・アリバス農牧学校
(現地公用語) Instituto Nacionl Agropecuario Carlos Manuel Vanegas Orivas

2) 住所 Del rastro municipal 2Km, Chinandega, Nicaragua 主要都市 (チンデガ) から4Km
交通手段 (自転車) で 20分

3) 事業内容及び予算 中等教育修了者 (18歳以上) を対象にした2~3年制の専門学校。
14ヘクタールの面積を持ち、農業、畜産の授業が行われている。年間予算はUS \$ 162,149。
だが教師の給料、昼飯代 (給食) 等が94%を占める。必要な機材は学生が月毎に支払う授業料 (一人US \$ 2.7) に頼っている。生徒数148名。教授陣33名。労働者15名。

1) 要請理由 (目的) 実習で生徒たちが栽培する野菜の生産向上に対するアドバイスをを行う。
栽培期間は雨期の6月~11月が主でそれ以外の乾期の間に土づくりの指導を行う。
活気のある学校で協力隊員に対する期待が大きい。

2) 隊員の地位 (日本語) 補佐 (現地公用語) Asesor

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 インゲンマメ、大豆、トウモロコシ、
ピーマン (瓜科)、トマト、キュウリ、キャッサバ、ピーマン、陸稲などを対象とした収量性
向上のためのアドバイスや新しい技術の紹介、実験計画を立てる等。(除草方法、時期や整枝方法
、有機肥料の作り方や使い方、収量調査、病害虫駆除法など)
日本の野菜の種類や品種の栽培実験を生徒の実習の中に取り組みすることも可能である。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)
マチュテ (草刈り鎌)、スコップ、鍬などの農業機具。
トラクタ Jhon Deere4200があるが現在故障中

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) エスネスト カルデロン (33歳)
大学卒業後、トラクター関連会社に就職し、6年前か
ら学校の農場責任者。彼自身も28ヘクタールの農場を所
有している。

6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農業実習担当の教師 (4~8名、25~
50歳)、学生 (18~30歳)
ともに基本的な栽培法方は知っている。

7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)
なし

学歴、経験、資格
(受入に不可欠な条件のみ記入) 農業専門学校卒、

生活環境: 気候 (熱帯 乾季11月~4月 雨季5月~10月) ・気温 (30℃位)
任地人口 (5万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)
物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7 年 8 月 4 日

調査者名 多田 和夫

要請番号 (364 - 95102)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
パナマ	(日本語) 野菜 (職種コード105) (現地公用語) Horticultura	新規 交 替 3 代目	男 人 女 人 不問 1 人	8 年 1 次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 農牧省 農牧普及局、ファン・エミリオ・オレアリ 専業所。 (現地公用語) Ministerio de Agricultura y Ganadería (MAG) Dirección de Extensión Agraria, Agencia de J. E. O'Leary (DEAG)			
	2) 住所 主要都市 (アスンシオン) から 250 km 交通手段 (バス) で 4 時間 アト・パラナ県、ファン・エミリオ・オレアリ。			
	3) 事業内容及び予算 普及局は全国147の専業所を持ち、農牧畜業に関する技術の向上と普及をその目的としている。また農民の組織づくりに対する支援を行うとともに、生活全般に対する指導と普及も目的としている。 各専業所ごとの決めた予算は、必ず最低限の予算と、そのほかと請求する事となっている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 農民の現金収入源として、野菜栽培の普及指導をする。 地域農民の現金作物の一つである野菜の栽培技術の遅れ、栽培品種の多様化の不足等により、現状では確実に収入源となっていないが栽培法の確立、多品種化の指導等により、改善するための支援が求められている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業技術指導員 (現地公用語) Ingeniero Agronomo			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 当該地域内の営農集団 (14~15 集団、各 20 名程) の農家に対し、技術指導および、新たな現金作物として有望な野菜品種の導入を図る。 また栄養面から、自家消費用の家庭菜園の普及と学校菜園の普及指導と地域住民に対し行なう。 トマト、ピーマン、ウリ類を中心とした果菜および、キバナ、レタス、チゴニカン等幅広い栽培技術指導を行なう。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 農具一式 (クワ、スコップ、鋤等)			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1 名、大卒 (農学部)、経験 3 年、教員、27 歳 (野菜指導非専従)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 野菜に関して未経験者から、かなりの技術を持つ農民まで、多様。全体的には高いレベルではない。 20~50 歳代の農民	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 当該地域に、米平和部隊 3 名、厚生省の持つ機関に配属されている。他に 2 名。 普及局本局には、JICA 専門家 (野菜) 1 名、中華民国からの専門家を入れている。			
	学歴、経験、資格 実務経験 2 年。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (亜熱帯性、乾燥、乾季 月~ 月 雨季 月~ 月) ・気温 (0~35 °C 位) 任地の人口 (15,000 人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成7年8月4日

調査者名 多田和夫

要請番号 (364-95103)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 野菜 (職種コード105) (現地公用語) Horticultura	新規 交 替 3代目	男 人 女 人 不問 1人	8年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 農牧省 農牧普及局 フラスカライ専業所 (現地公用語) Ministerio de Agricultura y Ganaderia (MAF) Direccion de Extension Agraria, Agencia de Blas Garay (DEAG)			
	2) 住所 主要都市 (アスンシオン) から 150 km 交通手段 (バス) で 3 時間			
要 請	3) 事業内容及び予算 普及局は全国147の専業所を持ち、農牧畜業に関する技術の向上と普及をその目的としている。また農民の組織づくりに対する支援を行うとともに、生活全般に対する指導と普及を目的としている。 各専業所ごとの決まった予算は必ず、必要最少限の予算をそのために請求するものとしている。			
	1) 要請理由 (目的) 当地域の総合的な開発を目的として、87年から95年3月まで、協成隊4-47プロジェクトを展開して来たが、一応の成果のあと終了した。今後さらに農業改善のために、意識と技術の維持および向上のため、普及局職員とともに農民を支援する。			
概 要	2) 隊員の地位 (日本語) 農業技術指導員 (現地公用語) Ingeniero Agronomo			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 当地域では、トマト、キャベツを中心に、セマシ、キュウリ、メロン、イチゴ等幅広い種類の野菜が栽培されている。特にトマト、キャベツについては一層の技術的支援が求められている。当専業所所有の展示圃場での試験栽培を行うとともに、各農家に巡回指導する。また農民を集め、より高度な技術の確実な普及と普及局職員と一体として目指す。その他、当地域にある2農協に対して、その活性化を支援する。			
要 件	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 小型トラクター(1台) トラクター(1台) 耕運機2台 草刈機3台 噴霧器草刈機2台、各種農耕用器具1式、展示圃場(総面積3.5ha) 灌水装置(現在、パイプ損傷中)、病虫害センター(試験機1式)、会議室事務室のみ2棟1棟			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) 2名 農業高校卒 経歴 3~7年 専業所長および普及員、25~32歳 (野菜専従2名は...))		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 7年間以上に渡り、チーム単位により、一応の技術移転と普及活動が農民に浸透している。普及員自身の問題意識は高..いと言っている。農民の年齢20~50歳	
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 当専業所地域は米州開発銀行(BID)の融資制度への入会により、利用している組合員もいる。当専業所配属隊員、95年8月現野菜係(セマシ・メロン・キュウリ担当) 果樹、95年9月着任予定、病虫害、96年2月着任予定、本局にJICA専門家1名(野菜)				
条件	学歴、経歴、資格 大卒(農学部)または農業大卒。実務経験2年。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性、不規則) 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月) ・気温 (0~33℃位) 任地の人口 (3,000人) ・日用品: 価格 (高い) (普通) (安い)、品質 (良い) (普通) (悪い) 物資 (豊富) (普通) (欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 8月 10日
調査者名 上田 博之

要請番号 (413-95102)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
PNG	(日本語) 野菜 (職種コード105) (現地公用語) VEGETABLE GROWING	新規 交替 4代目	1人	8年 次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) マダン州生産流通および技術普及課農業畜産局 (現地公用語) DIV OF LOGISTIC AND TECHNICAL SERVICES AGRICULTURE AND LIVESTOCK BRANCH
	2) 勤務先名 (日本語) テプテプ野菜プロジェクト (現地公用語) TEPTEP VEGETABLE PROJECT
	3) 勤務先住所 FREE MAIL SERVICE, TEPTEP 主要都市 (マダン) から 200 km RAICOAST DISTRICT MADANG MADANG P 交通手段 (飛行機) で 1時間
	4) 事業内容及び予算 テプテプ野菜プロジェクトでは農業協同組合を組織し、主要都市であるレイやマダンに野菜を出荷すると共に種子の供給や生産調整を行っている。

要請概要	1) 要請理由 (目的) <u>同プロジェクトでは3代目の隊員が農業協同組合を組織し、出荷や種子の供給、生産調整等を農民に指導しているが、輸送を飛行機に頼っているため輸送コストが高く商品価値の高い野菜の栽培や生産調整が不可欠であり、技術指導もさることながら農業協同組合の概念を農民に定着させることが望まれている。</u>
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業改良普及員 (現地公用語) PROJECT OFFICER
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 <u>テプテプ地域は標高が高く冷涼な気候を利用してキャベツやブロッコリー、カリフラワーといった高冷地野菜の栽培が行われているが、土地の生産性が高く病気や害虫等の被害も少ないことから野菜栽培に関する高度な技術は必要とされていない。しかし、農民による農業協同組合の運営や出荷調整、種子の供給等を指導する必要がある。また、配属先では新品種の導入に際し展示圃場での栽培を行っているため、ニンニクやアスパラ等の栽培経験があることが望ましい。</u>
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) <u>トラクターや耕耘機といった機械はまったくなく、農業を散布するための手動式のスプレーがある程度</u>
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) <u>現在のカウンターパートは別な地域への転勤が決定しており、後任のカウンターパートは決まっていない。しかし、初代隊員のころから働いているレイバーがいる。</u>
	6) 指導対象者のレベル、年齢 <u>一般の農民が対象となるので、栽培経験のまったくないものから5年以上の経験のあるものまでさまざま</u>
	7) 訓練すべき言語 (英語、ビジン) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) <u>なし</u>

条件	学歴、経験、資格 男性 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)
----	----------------------------------

生活	生活環境: 気候 (熱帯雨林気候 乾季 5月~ 9月 雨期 10月~ 4月) ・気温 (10~25℃位) 任地の人口 (2千人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通 悪い) 物資 (豊富・普通 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 17 年 1 月 30 日
調査者名 後藤 真紀子 調整員

要請番号 (431 - 95003)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ミクロネシア連邦	(日本語) 野菜 (職種コード105) (現地公用語) Vegetable Grouwing	新規交替 3代目	1人	8年 次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概	1) 配属省庁名 (日本語) <u>コスラエ州保護開発局(政府機関)</u> <u>コスラエ州農業・土地局</u> (現地公用語) Department of Conservation & Development <u>Department of Agriculture & Land</u>
	2) 勤務先名 (日本語) <u>農林課</u> <u>農作物生産研究課</u> (現地公用語) Division of Agriculture & Forestry <u>Division of Production & Research</u>
	3) 勤務先住所 主要都市 (<u>トフォル内</u>) から km <u>Tofol, Kosrae, FSM 96944</u> 交通手段 () て 時間
	4) 事業内容及び予算 <u>農林課は、コスラエ州の農林業務一切を担っている。畜産(鶏・豚)、林産、柑橘、野菜、検疫の各係から成り、野菜係では野菜種苗の生産販売、展示圃、野菜生産・出荷を業務とし、農家に対しては各村担当普及員が技術指導、圃場造成等を行っている。年間予算総額(1995年度)US\$136,667である。</u>

要請	1) 要請理由 (目的) <u>同課では、①州の農産物での輸出品目の策定(柑橘類)、②島民の栄養改善のための野菜摂取、③現金収入のための野菜栽培の普及を推進している。上記プロジェクトは徐々に根付き始めているため、引き続き同プロジェクトの支援、協力が求められている。</u>
	2) 隊員の地位 (日本語) <u>農業技師及び農業改良普及員</u> (現地公用語) <u>Crop Resercher & Extensionist</u>
概	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 <u>農家への野菜種苗の生産配布、栽培技術の支援・協力をを行い、種苗の生産管理・運営の質の向上も行う。また、同課試験場内にある圃場での作付体系の確立、各種試験(施肥・整枝・品種比較)等を実施する。新野菜の導入とその栽培技術の確立についても期待されている。現在栽培されている野菜は、白菜、きゅうり、なす、オクラ、スイカ、ピーマン等である。今後は、スイートコーン、大根等の栽培が計画されている。病虫害対策について知識と経験のある者が求められている。</u>
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) <u>簡易雨除けハウス(種苗生産)、小型耕耘機(4台)、管理機(4台)、手押し噴霧器、重量計、種子保存用冷蔵庫、農具(シャベル・草かき・レーキ・マトック・かま・番刀)</u> <u>*他に乗用トラクターがあるが、機械作業員がいるので隊員が直接使う必要はない。</u>

要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) <u>種苗生産(1名、高卒、経験1年、25才)</u> <u>各村の普及員(4名、高卒～大卒、経験10年、33～42才)</u>	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 <u>家庭菜園作業者、専業農家 年齢30才以上</u>
	7) 訓練すべき言語 (<u>英語・ツラ</u>) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) <u>なし</u>		

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) <u>大学卒(農学)・経験2年</u>
----	---

生活	生活環境：気候 (<u>熱帯雨林</u>) 乾季 <u>—</u> 月 <u>—</u> 月 雨季 年中 <u>—</u> 月 <u>—</u> 月) ・気温 (<u>30</u> °C 位) 任地の人口 (<u>8,000</u> 人) ・日用品：価格 (<u>高い</u>) ・普通・安い)、品質 (<u>良い</u>) ・普通・悪い) 物資 (<u>豊富</u>) ・普通・欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 3 月 9 日

調査者名 永野年明

要請番号 (013-94005)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語) 果樹 (職種コード106) (現地公用語) 果樹栽培	新規 交代 代目	1人	8/1以降

配属先概要

1) 配属省庁名 (日本語) 広西壮族自治区来賓県人民政府 (現地公用語) 広西壮族自治区来賓県人民政府
2) 勤務先名 (日本語) 広西壮族自治区来賓県来賓鎮 (現地公用語) 広西壮族自治区来賓県来賓鎮
3) 勤務先住所 〒546100 広西壮族自治区来賓県来賓鎮 主要都市 (柳州市) から 70 km 交通手段 (車) で 2 時間
4) 事業内容及び予算 技術上は来賓県林業局が受け入る。当局は来賓県の果樹生産計画、技術指導の機関である。果樹生産の計画、技術指導を専門に行う事務局が1か所あり、9人の職員がいる。主要業務は果樹生産の指導。主な設備は糖度計、生物顕微鏡。果物の糖度測定、病虫害の検査等が可能。

要請概要

1) 要請理由 (目的) 来賓県は自然条件が悪く、干ばつや生態系の悪化、災害の頻発等問題が深刻である。そのため農、林業、水利と生態学等の状況改善のための総合試験を行い、果樹の栽培を通して生態系を回復し、農民の収入を増やすことを目的とする。
2) 隊員の地位 (日本語) 技術員 (現地公用語) 技術員
3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ① 試験区域内の果樹生産の現状を調査し、合理的な開発計画と実施案を提出し、技術指導を行う。② 生態系の回復、農民の収入増加を図るための当該地域の自然、経済条件に合う果樹を普及する。果樹生産の計画及び栽培経験を有する者を希望する。現在、農家の裏庭等で小規模な果樹栽培を行っており、品種はリンゴ、山桃、ザボン、ネーブル、プラム等がある。
4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 糖度計、生物顕微鏡
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名 専門学校卒業以上 25才～45才 5年以上の実務経験者
6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地方の果樹栽培技術者数名 高卒以上 20才～45才
7) 訓練すべき言語 (英、中国) 語
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし

条件

学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)	社会経験 男性 (4-6派遣予定) 実務経験 2年
生活環境: 気候 (良好) 乾季 8月-3月 雨季 4月-7月・気温 (→) 30~37℃位	
住地の人口 (8万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)	
物資 (豊富・普通・欠乏)	

47A

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7 年 2 月 3 日

調査者名 佐藤 成徳

要請番号 (028 - 95003)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ラオス	(日本語) 果樹 (現地公用語) Fruit Nursery (職種コード 106)	新規 交替 代目	1 人	8 年 1 次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 要	1) 配属省庁名 (日本語) ルアンプラバン県農林局 (現地公用語) Agriculture and Forestry Service, Luangprabang Province.
	2) 勤務先名 (日本語) ルアンプラバン農業短大 (現地公用語) Agricultural College, Luangprabang
	3) 勤務先住所 Agricultural College, Ban Paknuang Muong Pak-ou, Luangprabang Province 主要都市 (ルアンプラバン) から 16 km 交通手段 (車) で 0.5 時間
	4) 事業内容及び予算 同短大は 1989 年に設立された、農林省の管轄下で 3 年制。ラオス北部の農業指導の中心地。総職員 32 名のうち教官 19 名。学生 104 名中 1 年 43 名 2 年 27 名、3 年生は畜産科と園芸科に分かれ、畜産科 15 名、園芸科 19 名。全職員の給与 150,583,800 Kip. 全学生 1 人当り 150,480,12 Kip. 事業費 30,946,556 Kip. 総額 76 百万 Kip.

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 学生の實習、講座を担当する教官を必要としている。教官への指導、技術書の整備もする事から、採き木・取り木などの技術レベルが低く指導者が少ない。タイの指導書を使用しカリキュラム・指導法の整備を迫っているが、また一定のレベルに達しているとは言えない現状にある。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 果樹指導教官 (現地公用語) Fruit Nursery Teacher	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同短大にはアインターン科、獣医家畜飼育科の 2 科がある。隊員はアインターン科の果樹を担当する。同短大の果樹園はオレンジ、グレープフルーツ、マンゴ、アボカド、バナナ、レモン等が栽培されている。中でもオレンジ、グレープフルーツ、バナナが重要視される。隊員は果樹の講座を担当することになるが、短大側は取り木、採き木等種子を扱いなりの栽培技術を持った隊員を希望している。学歴よりも実践技術を期待しておりその方面のスペシャリストを求めている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)	
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 28 才 ウェインヤン 農業短大 (3 年制) 卒 経験 6 年 指導教官 女性	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生 (18 ~ 25 才)
	25 才 ルアンプラバン農業短大卒 経験 1 年 指導教官 男性	カウンターパート 経験 1 年 25 才
	7) 訓練すべき言語 (ラオ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) CIDSE より援助あり。専門家は無し。	

条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (農), 経験 3 年

生活 生活環境: 気候 (亜熱帯) 乾季 11 月 ~ 3 月 雨季 4 月 ~ 11 月 ・ 気温 (28 °C 位)
任地の人口 (1200 人) ・ 日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)
物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (040- 94-007)

記入日 平成 6年 2月 9日
調査者名 鈴木 誠 調整員

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 果樹 (職種コード 106) (現地公用語) Fruits Growing	新規 交代目	1人	8年1次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要

1) 配属先省庁名 (日本語) 農業省・農業局 (現地公用語) Department Of Agriculture , Ministry Of Agriculture
2) 勤務先名 (日本語) ゴルカ郡農業開発事務所 (現地公用語) District Agriculture Development Office , Gorkha
3) 勤務先住所 ゴルカ郡ゴルカ 主要都市 (カトマンドゥ) から 130 km 交通手段 (バス) で 5 時間
4) 事業内容及び予算 郡内の農業の活性化を図るため、穀物・野菜・果樹の種子・苗木の販売、農機具の貸し出し、講習会の開催などを行う。 年間予算は約700万ルピー

要請概要

1) 要請理由 (目的) 農民はもとより同事務所勤務する普及員までもが農業に関する知識に乏しく、単位当たりの収穫量が低い上に味が悪く商業的に満足できる状態でない現状を危惧し、同時に要請されている野菜隊員と共に農業の活性化を通して住民の生活レベルを向上させるべく、その指導を行える人材を外国人ボランティアに求めた。	
2) 隊員の地位 (日本語) 下級公務員 (現地公用語) 3rd Class Officer	
3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 郡農業開発事務所が管轄する全地域を対象とし、主にみかんなど柑橘系果樹の栽培について巡回指導を行う。	
4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 特になし。	
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名 高校卒 5年程度	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 郡内の農民が対象となる。 年齢は20才から60才で、技術レベルは低い。
7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし	

条件

学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 柑橘系果樹栽培技術・農業経験2年

生活 生活環境: 気候 (亜熱帯 乾季 10月~ 5月 雨季 6月~ 9月) ・気温 (5 ~ 30 °C位)
任地の人口 (人) ・日用品: 価格 (高い 普通 安い)、品質 (良い 普通 悪い)
物資 (豊富 普通 欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 8月 1日
調査者名 牧 野 清

要請番号 (261 - 95 - 1 - 08)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 果樹 (職種コード106) (現地公用語) ARBORICULTURE FRUITIERE	新 規 交 代 代 目	男 人 女 人 不 問 1人	8年 1次 絶対の場合 0印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 農村開発課ファティック州事務所 (現地公用語) Service Régional du Développement à la Base de Fatick			
	2) 住所 ファティック州ファティック市 主要都市 { DAKAR } から 130 km 交通手段 { 車 } で 3 時間			
	3) 事業内容及び予算 地域振興・開発を目的とし、農業改善普及・生活改善普及・識字教育・共同組合活動・畜産・水産・林業振興・女性の地位向上等多角的な活動を行っている。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 郡内の青年および婦人グループと、農村開発に取り組んでいる協力隊の隊員(野菜・果樹看護婦・農業機械・村落開発普及員)と連携をとりながら、農村開発を手助けして行く。特に、果樹の栽培は、栄養改善・現金収入につながる重要な分野である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業技術者 (現地公用語) Ingénieur Agronome			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 グループ派遣の一員として州全体の広域に渡る農村開発課の会議に出席し、農業の果樹の栽培普及分野について、技術供与の手伝いを行う。また、実際に農村において農民への接木技術の普及を進め、危険性の少ない農薬の使用法や安い肥料作り、収穫物を多くし、自家消費を進めることにより栄養改善を図ると共に、販売経路の開拓をすることにより現金収入を計る。3年程度の果樹栽培経験が望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 三菱ピックアップトラック L-200、クボタトラクター、脱穀機、簡単な農機具			
条 件	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生活改良普及員 1名 農民 20~50歳	
			7) 訓練すべき言語(フランス)語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) グループ派遣の協力隊員 8名(野菜4名・果樹1名・保健婦1名・村落開発普及員1名・農業機械0名・稲作1名)			
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (ステップ気候) 乾季 11月~6月 雨季 7月~10月) ・気温 (25~45℃位) 任地の人口 (18,000人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) , 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7 年 7 月 25 日
 調査者名 ~~新井 誠~~ ^{モリウツ}

要請番号 (310-95101)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ボリビア	(日本語) 果樹 (職種コード106) (現地公用語) Fruticultura	新規 交替 2代目	1人	8年 / 1次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農牧庁 (現地公用語) Secretaría Nacional de Agricultura y Ganadería			
	2) 勤務先名 (日本語) 熱帯農業研究センター サマイパ村地方事務所 (現地公用語) Centro de Investigacion Agricola Tropical - CRI Samapeta			
	3) 勤務先住所 サンタクルス県 フロリダ郡 サマイパ村 主要都市 (サンタクルス) から 120 km 交通手段 (バス) で 2.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 サンタクルス県内に14ヶ所在る地方試験場の一つで主に地域に通じた果樹の模索を行っている。また周辺農家に対する見本園の役割も持つ。 運営管理費として、月に300 Bs. (1us\$=4.75 Bs.) 支給され、活動している。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 果樹栽培には多年を要し、目的とする技術移転や品種の選抜を任期中に終えることは困難である。また着任後植えた果樹が生産に至るまでにまだ年数も必要とし、技術的指導はこれからというものもあり、これをこなすためにも後任隊員の要請は必要である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業技師 (現地公用語) Ingeniero Agronomo			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現地で栽培されている果樹 (モモ、スモモ、カキ、リンゴ) を試験栽培し、地域に産した品種の選抜を行なう。また病害虫 (うどんこ病、ミバエ) の効果的防除法、模索・周辺農家に普及する果樹の苗木生産を行なっている。→ 果樹の基本的栽培技術 (剪定・接ぎ木・摘果・袋かけ等) と、一般的な知識、及び各種試験の組み立てと調査能力を必要とする。→ また周辺地域に赴き、農民に対する普及活動や試験栽培といった活動も今後期待されている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) トラクター、草刈り機、			
要請条件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 人数 1名 学歴 農業専門学校卒 経験 (果樹栽培経験) 5年 地位 地方試験場 場長 年齢 38才		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 左記 カウンターパート、一般農民	
			7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV, JICA 派遣 専門家 (果樹) 短期				
条件	学歴、経験、資格、性別 農学部 又は 農業大学校 卒業以上、果樹栽培経験 (接木・せん定) 4年以上。 (受入に不可欠な条件のみ記入) (園芸 又は 果樹 専攻)			
生活	生活環境: 気候 (温帯 乾季 5月~9月 雨季 10月~4月)・気温 (22 °C位) 任地の人口 (2500人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)、 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成7年 8月 8日
調査者名 ホンデュラス事務所

要請番号 (349-95102)

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
ホンデュラス	(日本語) 果樹 (職種コード106)	新規 交替 3代目	男 人	8年 1次
	(現地公用語) FRUTICULTURA		女 人 不問 1人	
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 ホンデュラス農業研究財団 (ラ・イスラエル農業プロジェクト・PDAE) (現地公用語) FUNDACION HONDURENA DE INVESTIGACION AGRICOLA (FHIA)			
	2) 住所 主要都市 (テグシガルバ) から 200Km LA ESPERANZA, INTIBUCA 交通手段 (バス) で 5時間			
要 請 概 要	3) 事業内容及び予算 本部はリマ市にあり、主にバナナ、カカオ、その他農産物の試験研究と農業技術者及び農民への技術移転を中核業務としている。'93予算実績は7500万レベラ(1レベラ=9米ドル)。エスペランサでは、天然資源省より委託された冷涼高地における野菜・果樹栽培の試験・普及にあっている。			
	1) 要請理由 (目的) ラ・イスラエル農業プロジェクト・PDAEでは、これまでの成果をもとに更なる果樹・野菜栽培の普及拡大を計画している。特に果樹にブラジルより取り寄せたりんご (富士)、梨、桃、柿などの栽培適応性の試験栽培につき協力を求められている。			
概 要	2) 隊員の地位 (日本語) 農業普及員 (現地公用語) ASESOR AGRICORA			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在当財団の普及している、りんご (ANA) や在来種の桃の病虫害及び収穫後の管理、また、本年ブラジルより苗を取り寄せたりんご (富士)、梨、桃、柿などの試験栽培を現地技術者と協力して行う。			
条 件	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 移動用車輛、トラクター、灌漑用ポンプ及びパイプ・スプリンクラー、耕耘機、薬剤散布器、鋤、マチェテ等			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、農大卒、5年、農業技師、30才。		6) 指導対象者の技術レベル ANA (イスラエル産りんご) については一通りの技術を有し農家に指導中	
生 活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) USAIDがリマ本部に組織運営指導。 エスペランサでは現在協力隊員2名活動中。			
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
条 件	学歴、経験、資格 大学卒 (農学部) (受入れに不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 (冷涼 乾季10月~ 4月 雨季 5月~ 9月) ・気温 (17℃位) 任地の人口 (3万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

52

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 8月 9日

要請番号 (419-95-102)

調査者名 幸 伊作

国名	職種名	区分	受入希望人数	受入希望時期
西サモア	(日本語) 果樹 (職種コード 106)	新規	1人	8年 2次 絶対の場合 ○で囲む
	(現地公用語) Tropical Fruit Tree Extention Expert	交替 1代目		

配 属 先 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農林水産省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Forestry, Fisheries and Meteorology
	2) 勤務先名 (日本語) 作物課果樹開発プロジェクト (現地公用語) Crops Division, Fruit Tree Development Project
	3) 勤務先住所 アビア、ナファヌア 主要都市 { アビア } から 3 km 交通手段 { バス } で 0.2時間
	4) 事業内容及び予算 果樹開発プロジェクトは、農林水産省作物課のFAO援助のプロジェクトであり、サモアの固有種のマンゴ、パパイアの栽培研究のみならず、東南アジアからもマンゴ、ライチー、ドリアン等多くの種類の果樹を輸入し、サモアへの定着とドリアン等サモア人が好まない果樹の輸出を狙った産業育成を目的としている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) FAOの援助は本年末で終了し、サモア政府独自で続けられることになる。現在はサモア人研究者への指導はFAOから派遣の専門家が2人で、病虫害、統計、普及を受け持っているが、彼らは今年中に帰国するのでインストラクターが不在となり、まだまだ未熟な現地スタッフへの指導者が求められている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 果樹栽培普及員 (現地公用語) Tropical Fruit Tree Extention	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 国内の果樹農家普及計画の作成と実施が主業務。プロジェクトのデモファームの管理とモニタリングもやり、デモファームでの普及農家の研修及び見学ツアー等が可能な状態を維持する。広報資料の作成、広報活動の計画立案実施も担当する。月1回は、農家の巡回指導を実施している。	
	4) 隊員が利用、取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 広報資料作成用コンピューター1台 (NECデスクトップ型パソコン、但し英語バージョン)	
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 果樹研究員2~3名、男性、経験2年 25歳から30歳	6) 指導対象者のレベル、年齢 農業高校卒程度 20歳から50歳の農民
	7) 訓練すべき言語 (英・サモア) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)		FAO専門家2名 (オーストラリア人)

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)	
生活	生活環境: 気候 (熱帯海洋性) 乾季 5~10月 雨季 11~4月 任地の人口 (162,000人)	・ 気温 (25~35℃ 位) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成 7年 8月 7日
調査者名 佐々木 謙一

要請番号 (055 - 95102)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
タイ	(日本語名) 組織培養 (職種J-f 107) (現地公用語) Tissue culture Technique	○ 新 規 又 替 代 目	1 人	8年 1次 絶対の場合 ○印で囲む

1) 配属先省庁名 (日本語) 農業協同組合省 農業普及局
(現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperatives, Department of Agricultural Extension

2) 勤務先名 (日本語) 農業組織培養センター
(現地公用語) Agricultural Tissue Culture Institute

3) 勤務先住所 Chatuohak, Bangkok 10900 主要都市 (バンコク) から 市内 Km
交通手段 (バス) で 中心部より1~2 時間

4) 事業内容及び予算 92年設立。カセサート大学 (農業系国立総合大学) 校内に位置し、農作物の品種改良・優良品種普及による生産性向上を目的として、組織培養による種苗の生産を行い、全国8か所の育苗センターを通じて、農民へ苗の無料配布を行う。
年間予算約2億3千万バーツ (約8億円)。正職員約100名、作業員約220名 (内組織培養センターは正職員12名・作業員90名)
95年計画として15作物、千5百万本生産予定。95年末に新組織培養センター完成予定 (建設費約1億2千万バーツ)

1) 要請理由 (目的) 組織培養による、農作物の苗の需要は年々高まっており、農業普及局では新組織培養センターの建設、地方育苗センターの増設・拡大等、事業の拡大による供給能力の増強を図っているが、組織培養自体の歴史も浅く、技術者も不足していることから、雑菌汚染等による不良品率が高く、技術的な指導を必要としている。

2) 隊員の地位 (日本語) 農業技術者 (現地公用語) Horticulturist

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同センターはバナナ・食用竹・砂糖黍・カスカス草・じゃがいも等16種類の苗を組織培養により生産し、各地の育苗センターに配布している。95年は1500万本生産予定。96年以降5か年で6000万本の生産が目標。
対象作物は熱帯・亜熱帯作物であるが、特にこれらの作物に関する知識は必要としない。作物の組織培養にかかる基本的技術として、器具・培地等の滅菌、作業過程での雑菌汚染防止、種株分割、培養管理等について、実際の作業に当たりながら、現場作業員の指導に当たり、生産効率を高める。また、作業マニュアルの作成、職員・作業員の講習会、生産計画作成への参画も期待されている。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと)
滅菌器、顕微鏡、組織培養機器、無菌培養室、温室 (写真参照)

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)
職員1名: 米国ミシシッピ大学種子生産学修士、経験10年、女性
組織培養の実務には従事せず、全体の調整・計画を担当。
隊員の実際の活動は作業員と行うことが多い。

6) 指導対象者の技術レベル、年齢
作業員約15名: 農業系大学校卒、経験1~3年、殆どが女性
現場作業経験はあるが、専門的知識は低い

7) 訓練すべき言語 (タイ) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)
なし

条件 学歴、経験、資格、性別
受け入れに不可欠な条件のみ記入) 大卒 (農学系)、 **実務経験**

生活 生活環境: 気候 (亜熱帯性 乾季 10月~ 5月 雨季 6月~ 9月) ・気温 (20~35 °C位)
任地の人口 (約600万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)
物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 8月 2日
 調査者氏名: 渡辺 暉夫

要請番号 (319-95101)

国名	職名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
コロンビア	(日本語) 組織培養 (職種コード 107) (現地公用語) Cultivo de tejido	新規 交代	男 1人 女 1人 不問 1人	8年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 国際有機農業センター (現地公用語) Centro Internacional de Agricultura Organica (CIAO)			
	2) 住所 Campo universitario de UNISARC, Santa Rosa de Cabal 主要都市 (ベレイラ) から 14 km 交通手段 (バス) で 0.5時間			
	3) 事業内容及び予算 同センターは、リサラルダ県庁に属し、コーヒー、砂糖キビ、ネギ等の単一作物集約栽培の現状から、より多くの品種の作物を試験栽培し、地域の農家へより効率的で収益率の高い農業方法、作物栽培の普及を行なうことを目的としている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同センターでは現在、プラタノ (バナナの種類) の品種改良のための組織培養実験を行なっているが、隊員の参加・協力を得て、よりよい成果を挙げたい。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 研究補助員 (現地公用語) Asistente de director de Laboratorio			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同センターのスタッフとプラタノの品種改良、具体的には成長培養の実験業務 (in vitro) に協力する。研究室内での業務が中心となるが、サンプル採取のために農場に出ることもある。隊員には、クリーンベンチ、拡大顕微鏡、オートクレーブの操作に習熟していることが期待される。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) クリーンベンチ (赤外線ランプなし)、オートクレーブ (ナベ型、25リットル) All American社製、拡大顕微鏡			
要 請 条 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) カウンターパートはいないが、33才の生物学者がスーパーバイザーとなる。		6) 協力対象者の技術レベル、年齢 生物学研究室勤務の同僚研究者。	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在、磯部隊員 (6/1、食用作物) が活動中。				
条 件	学歴、経験、資格 大卒 (農学) (受け入れに不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 (常春 標高1,800m 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月) ・気温 (年平均 18 °C位) 任地の人口 (5万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)、物資 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用

55

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 8月 9日

調査者名 幸 伊作

要請番号 (419-95-107)

国名	職種名	区分	受入希望人数	受入希望時期
西サモア	(日本語) 組織培養 (職種コード 107) (現地公用語) Tissue Culture	新規 交替 1代目	1人	8年 1次 絶対の場合 ○で囲む

配 属 先	1) 配属省庁名 (日本語) 農林水産省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Forestry, Fisheries and Meteorology
	2) 勤務先名 (日本語) ヌー作物研究所 (現地公用語) Nuu Crop Development Center
	3) 勤務先住所 ウボル島ヌー 主要都市 { アピア } から 8 km 交通手段 { バス } で 0.5時間
	4) 事業内容及び予算 FAOの援助で開始された農業研究所で、主にサイクロンや病害虫によりダメージを受けた タロ芋等の生産回復と商品価値の高い観賞用の花類の栽培の研究をしている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) FAOの援助は本年末で終了し、サモア政府とオーストラリアからの援助 (AusAID) で続け られることになる。現在サモア人研究者への指導者としてUNボランティアが配属しているが彼らも今年中に帰 国するのでインストラクターが不在となり、まだまだ未熟な現地スタッフへの指導者を欲している。
	2) 隊員の地位 (日本語) 組織培養研究員 (現地公用語) Research Officer
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 芋類、特にタロ芋を中心としたサモアの主要作物の 組織培養技術の指導。
	4) 隊員が利用、取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 組織培養に必要なクリーンベンチ、オートクレーブ他実験器具一式
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 組織培養研究員1名 男性 組織培養経験2年	6) 指導対象者のレベル、年齢 研究所での経験のみ2年
7) 訓練すべき言語 (英・サモア) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) UNV (組織培養) 1名、オーストラリア人数名	

条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験

生活 生活環境: 気候 (熱帯海洋性) 乾季 5~10月 雨季 11~4月 気温 (25~35℃ 位)
任地の人口 (162,000人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)
物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 8月 10日
調査者名 上田 博之

要請番号 (413- 95-103)

国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
P N G	(日本語)きのこ (職種コード112) (現地公用語) MUSHROOM CULTURE	新規 <u>交替</u> 2代目	1人	8年 2次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 林業省 (現地公用語) FOREST AUTHORITY
	2) 勤務先名 (日本語) 南ハイランド州森林局 (現地公用語) SOUTHERN HIGHLANDS FORESTRY OFFICE
	3) 勤務先住所 P.O. BOX 227 MENDI 主要都市 (ポートモレスビー) から 500 km SOUTHERN HIGHLANDS PROVINCE 交通手段 (飛行機) で 1.5時間
	4) 事業内容及び予算 国内で唯一のしいたけ種菌の生産施設があり、しいたけ種菌の生産を行うと共に農民の現金収入源の確保のためにハイランド地方を中心にしいたけ栽培の普及活動を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) <u>ハイランド地方は、しいたけ栽培に適した気候条件にあり、同プロジェクトはハイランド地方の有効な現金収入源確保の手段として注目されているが、種菌の生産が数年間にわたり中断されていたために生産農家が少なくなっている。また、職員の異動等で種菌製造や栽培指導が十分に行われなくなったので、種菌製造技術の定着と栽培技術のより一層の普及のために後任隊員を要請する。</u>
	2) 隊員の地位 (日本語) しいたけプロジェクトのスタッフ (現地公用語) MUSHROOM PROJECT OFFICER
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 <u>しいたけ種菌の製造及び栽培指導が主な業務であるので、おが種菌の培養及び栽培全般に渡る知識、野生のきのこの育種等の技術が要求される。しかし、ハイランド地方は栽培条件が整っているので高度な技術は必要とされないが、栽培指導の際に、チェーンソーや発電機を使用しているため、それらの簡単なメンテナンスに関する知識を持っていることが望ましい。</u>
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) <u>クリーンルーム、チェーンソー (STIHL)、ドリル、発電機 (ヤマハ)</u>
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) <u>現在のカウンターパートは別な地域への転勤が決定しており、後任のカウンターパートは決まっていない。</u>
	6) 指導対象者のレベル、年齢 <u>一般の農民が対象となるので、栽培経験のないものがほとんどである。年齢は20~50才</u>
	7) 訓練すべき言語 (英語、ビジン) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) <u>なし</u>

条件	学歴、経験、資格 男性、しいたけの栽培経験2年 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)
----	--

生活	生活環境: 気候 (熱帯雨林気候 乾季 5月~ 9月 雨期 10月~ 4月) ・気温 (20~30℃位) 任 地 の 人 口 (10千人) ・日用品: 価格 (<u>高い</u> ・普通・安い)、品質 (良い・普通・ <u>悪い</u>) 物資 (豊富・普通・ <u>欠乏</u>)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7 年 2 月 8 日
調査者名 羽田 一三男

要請番号 (013-95001)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語) 病虫害 (職種コード115) (現地公用語) 病虫害防治	新規 交替 2代目	1人	8年1次 絶対の場合 ○印で囲む

1) 配属省庁名 (日本語) 湖南省科学技術委員会
(現地公用語)

2) 勤務先名 (日本語) 湖南农业大学植物病理研究室
(現地公用語)

3) 勤務先住所 〒410128 湖南省长沙市东郊
主要都市 (市内) から 10 km
交通手段 (バス) で 0.5 時間

4) 事業内容及び予算 4年2月学院が大学に昇格。4学院, 17の系と基礎学部があり、学生数約3800名。当研究室は教授一名、副教授5名計18名の教員・研究員で構成されており、省の重点研究機関であり、省植物病理学会事務局も兼ね、名実ともに本省植物病理の最高指導機関として機能している。研究テーマは9つのテーマを持ち、多岐にわたる。年間予算は各補助金を含め20万円以上。

1) 要請理由 (目的) 1.タバコ-抗ウイルス剤開発 青枯病抵抗性品種開発 2. ナス産核病 3. 茶葉(世の一種) 黒斑病 4. 果樹蔬菜ウイルスフリー苗の育成 5. 水稲細菌性条斑病、新ウイルス性病害など多岐にわたっている。これらのテーマに関して日本の技術導入により研究の進展をはかる。特に今回は茶葉黒斑病関連の共同研究を要請する。またそれを通じての若手研究者の育成もほかりたい。

2) 隊員の地位 (日本語) 研究員 (現地公用語)

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ナス黒斑病(Xanthomonas campestris pv.)に関しては果樹細菌性病害そして菌叢の生化学の研究技術が必要。また抵抗性品種創出のため組織培養の技術を有する者も歓迎される。あるいは上記条件が満たされない場合、主要研究テーマのいづれかに関し日本の先端技術を有する事を必要とする。要求は高いがテーマ選択の自由度は比較的高い。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) クリーンベッチ(中国製)パソコン(CPU386 中国製, 486 COMPAQ), 光学顕微鏡(Olympus)等研究機器は一通りそろっている。他、必要に応じて有料で他研究機関の大型機器も使用可。

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 高必達(42才博士), 肖啓明(42才学工)
戴良英(32才修士) 3名伏副教授

6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大学本科生, 大学院生等

7) 訓練すべき言語 (中国) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 外語系にUSCの1名, オーストラリア1名。95年のカテゴリー2名が在籍。

条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒, 実務経験2年

生活 生活環境: 気候 (乾季 7月~12月 雨季 1月~6月) ・気温 (-2 ~ 38℃位)
任地の人口 (140万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)
物資 (豊富・普通・欠乏)

58

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

--

記入日 平成 6年6月15日
 調査者名 高嶋 俊政
 奥本 秀一

要請番号 (322-95103)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
コスタリカ	(日本語) 病虫害 (植物病理) (職種コード115) (現地公用語) CONTROL DE PLAGAS Y ENFERMEDADES	新規 0 交替 代目	1 人	8年 1次 絶対の場合 <input type="checkbox"/> 印で囲む

配属先概要
 1) 配属先省庁名 (日本語) 国立コスタリカ大学
 (現地公用語) UNIVERSIDAD DE COSTA RICA
 2) 勤務先名 (日本語) 同大学農学部
 (現地公用語) FACULTAD DE AGRONOMIA DE UNIVERSIDAD DE COSTA RICA
 3) 勤務先住所 農学部 FABIO BAUDRIT 試験農場 BARIO SAN JOSE DE ALAJUELA
 主要都市 (ALAJUELA) から 7km 交通手段 (バス) で 15分
 4) 事業内容及び予算 国内最大の国立大学で13学部を有し、総学生数3万人。62年の歴史を持つ農学部には農業学科、家畜学科、農業経済学科があり、学生数は約650人、教員210人、修士過程まである。国内の各地に試験農場を持ち、アラフエラ市にある FABIO BAUDRIT 試験農場がそれらの中心となっており、そこでは基礎作物、野菜、果樹、雑草などの分野で調査研究が行なわれている。農学部の1994年度学部維持予算は約600万円であった。

1) 要請理由 (目的) 1995年8月から5年計画で、同農学部にて協力隊グループ派遣「環境に優しい農業プロジェクト」(第2期)が開始される。これは、同国で起こっている農業・化学肥料による地方低下、環境汚染、健康被害などの問題解決を目的に計画された。今回、プロジェクトの作物保護技術開発の為に植物病理隊員が要請されることになった。

2) 隊員の地位 (日本語) 技術研究員 (現地公用語) INVESTIGADOR INVITADO

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 国内に点在する4つのパイロット地区を巡回し、各地が抱える植物病害の問題についてアドバイスをし、現地定着の野菜隊員と共にその解決策を練る。さらに、農民へ農業に関する正確な知識などを集会などで伝え、減農薬に役立つ各種アイデアを提供する。巡回日以外は試験農場にて植物病理分野の代替的手法による作物保護について実験を進める。尚、植物病理シニア隊員が現在病理部門の活動基盤形成中であり、これを引き継ぐ形となる。(詳しくは別紙を参照)

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと)
 実験圃場、実験用ハウスなど。基礎実験可能な実験室 (準備中)

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ing. Marco A. 45才 農業研究員
 経験20年 (相談役として)
 6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農民、農業研究員、学生
 7) 訓練すべき言語 (スペイン語)

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)
 現在、同プロジェクトにてシニア隊員2名、短期緊急隊員1名と一般隊員4名が活動中

条件
 学歴、経験、資格、性別 大卒 (農学)、実務経験
 (受入に不可欠な条件のみ記入)

生活
 生活環境: 気候 (温帯から熱帯 乾季1月~4月 雨季5月~12月) ・気温 (15~30℃位)
 任地の人口 (各農村に約5000人)
 日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)、物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (361-95-102)

記入日 平成 7年 8月 1日
調査者名 米森勸子

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
パナマ	(日本語) 病虫害 (職種コード 115)	0新 規 交 替 代 目	男 1人	8年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) FITOSANITARIO		女 人 不問 人	
配 属 先	1) 勤務先名 協同組合庁 ロス・サントス県 アグア・ブエナ事務所 (現地公用語) COOPERATIVA AGROPECUARIA DE SERVICIOS MULTIPLES EL PROGRESO, R. L. AGUA BUENA			
	2) 住所 ロス・サントス県 アグア・ブエナ市 主要都市 (チトレ市) から 約77, 1Km. 交通手段 (車) で 約0, 5 時間			
概 要	3) 事業内容及び予算: 農業、牧畜への投融资及び生産物の販売促進 年間予算620, 000. 00バルボア			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 28~33の地域で年間通して、トマト、とうもろこし、ピーマン、きゅうり、玉ねぎ、メロン (輸出用)、米の栽培を行っている。特に、トマト、とうもろこしの病虫害についてのアドバイス及び、指導を期待されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) (現地公用語) TECNICO FITOSANITARIO			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 28~32の農耕地を巡回し、主にトマト、とうもろこしの病虫害についての調査・指導、作付けから収穫に関するアドバイスをを行う。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) (病虫害の検査等は農牧省、農牧研究所へまわされるので、検査機材は有していない)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) EDWIN NAVALO (高卒、25歳)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農民	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン語)			
	8) 外国の援助状況 (含む、ボランティアの配置)			
条 件	学歴、経験、資格 大卒以上 (農学部) (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 (熱帯性気候 乾季 12月~ 3月、雨季 4月~ 11月) ・気温 (25 ~ 33 °C位) 任地の人口: (人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い、普通、悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 8月 9日

調査者名 幸 伊作

要請番号 (419-95-103)

国名	職種名	区分	受入希望人数	受入希望時期
西サモア	(日本語) 病虫害 (職種コード 115)	新規 交替 1 代目	1 人	8年 1次 絶対の場合 ○で囲む
	(現地公用語) Plant Protection			

配 属 先	1) 配属省庁名 (日本語) 農林水産省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Forestry, Fisheries and Meteorology
	2) 勤務先名 (日本語) 作物課果樹開発プロジェクト (現地公用語) Crops Division, Fruit Tree Development Project
	3) 勤務先住所 アビア、ナファヌア 主要都市 { アビア } から 3 km 交通手段 { バス } で 0.2 時間
	4) 事業内容及び予算 果樹開発プロジェクトは、農林水産省作物課のFAO援助のプロジェクトであり、サモアの固有種のマンゴ、ババアの栽培研究のみならず、東南アジアからもマンゴ、ライチー、ドリアン等多くの種類の果樹を輸入し、サモアへの定着とドリアン等サモア人が好まない果樹の輸出を狙った産業育成を目的としている。

1) 要請理由 (目的) FAOの援助は本年末で終了し、サモア政府独自で続けられることになる。現在はサモア人研究者への指導はFAOから派遣の専門家が2人で、病虫害、統計、普及を受け持っているが、彼らは今年中に帰国するのでインストラクター不在となり、まだ未熟な現地スタッフへの指導者が求められている。

2) 隊員の地位 (日本語) 病虫害研究員 (現地公用語) Entomologist, Pathologist

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 プロジェクトのデモファームの果樹と一般農家の果樹マンゴ、ランブータン、ライチー、ドリアン、ババア、柑橘類等の病気や害虫を調査し、識別したうえで有効な予防法を研究する。可能な限り農薬を使わず、しかもサモアで容易に入手できるものを利用しての予防法を確立し、サモア人果樹農家に普及させる。

4) 隊員が利用、取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)
データ集計用コンピューター1台 (NECデスクトップ型パソコン、但し英語バージョン)

要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 果樹研究員 2~3名、男性、経験 2年 20歳から30歳	6) 指導対象者のレベル、年齢 農業高校卒程度 20歳から50歳の農民
	7) 訓練すべき言語 (英・サモア) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	FAO専門家2名 (オーストラリア人)

条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境: 気候 (熱帯海洋性) 乾季 5~10月 (雨季 11~4月) 気温 (25~35℃ 位)
任地の人口 (162,000人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い)
物質 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 9月 4日
調査者名 佐藤 成徳

要請番号 (028-95111)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ラオス	(日本語) 土壌肥料 (職種コード116) (現地公用語) Soil testing	新規 交替 代目	1人	8年 / 次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) ルアンパバーン県農林局 (現地公用語) Department of Agriculture and Forestry, Luangprabang province.
	2) 勤務先名 (日本語) ルアンパバーン 農業短大 (パクスワン) (現地公用語) Luangprabang Agricultural College.
	3) 勤務先住所 ルアンパバーン県パクスワン郡 主要都市 (ルアンパバーン市) から 約 20 km 交通手段 (バス) で 約 50分 時間
	4) 事業内容及び予算 ラオス北部 8県を対象の農業短大である。農業科、畜産獣医科の2コースがあり、それぞれ3年間の授業を行っており、教官は14名、学生は18才以上の男女で約120名。年間予算 5000,000 Kip.

要請概要	1) 要請理由 (目的) 土壌学教師の知識が乏しく、より高度の経験を積む機会もない状況にある。隊員の派遣により教師の知識マップ及び授業のレベルアップを図りたい。
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師, 分析技師 (現地公用語) Teacher and Laboratory Analyst
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学生への授業及び実験室での実習指導を行なう事が主な業務となるが、要望にたじて土壌の分析も行なう。機材の不足が恒常的であり、基礎的な物しかないので、基礎的知識、技術に精通して欲しい。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 現在のところ、シュール・ゼンカ等のみ。現在日本大使館に小規模無償援助で機材を申請中 (別添リスト参照)
要請概要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Oukham PHANTHAVONG, 農業短大 農業科主任 37才
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生 18才以上 左記 CP
要請概要	7) 訓練すべき言語 (ラオ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV 1名 (1993.8 ~ 1995.7)

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒(農)
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯) 乾季 11月~4月 雨季 5月~10月)・気温 (25 °C位) 任地の人口 (33万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) (果物) 物資 (豊富・普通・欠乏)

61A

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年 8月 9日
調査者名 野村昌司 橋本文武

要請番号 (227-95102)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 土壌肥料 (職種コード116) (現地公用語) Soils and Fertilizers	○新規 交替 代目	1人	8年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 食糧農業省 (現地公用語) Ministry of Food and Agriculture			
	2) 勤務先名 (日本語) 灌漑開発センター (現地公用語) Irrigation Development Center			
	3) 勤務先住所 主要都市 (アクラ) から 20 km P.O. BOX 273, Ashaiman, Tema District 交通手段 (バス) で 1 時間			
	4) 事業内容及び予算 同センターは当国で唯一の灌漑農業実施機関であり、全土に点在する20数カ所のJICAミニプロジェクト(93年より開始)を管轄し、灌漑農業の調査・研究を行っている。その成果をもとに対策を講ずるとともに農業普及のために農民に対して技術指導を行っている。同センターは、農業機械・農業環境・園芸稲作・土壌の5つの部門に別れている。灌漑開発公社全体の予算は208、100ドルである。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 当国全土に広がるJICAミニプロジェクトにおいて稲作は盛んであるが、現地産の米の品質が輸入米と比べると非常に劣っている。そのため農作物の品質及び生産性の向上するうえで、土壌部門の技術者がいないので土壌部門の人材の育成と農業技術の普及が望まれている。			
	2) 隊員の地位(日本語) 技術者 (現地公用語) Laboratory Technologist			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 当国全土に点在するIDA所属の各センターにおいてサンプリングをして、PH・CEC・EC・C/N・N%・P・Ca・Na・K等の土壌分析及び土壌検査を行う。また、依頼されたセンターに適切なアドバイスをすることにより、各センターの農作物の生産性向上を図る。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) PHメーター・マイクロケルダールマントルヒーター・各試薬・フラスコ・ピーカー・試験管等、土壌分析に必要な機材は一通り揃っている。			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 2人 ①ガーナ大学卒 33才 カナダにて4か月の研修経験あり ②専門学校卒 30才		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 カウンターパート及び農民。	
	7) 訓練すべき言語(英)語			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) JICA専門家2名、JOCV3名、短期専門家による技術援助が行われている。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 実務経験3年 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境: 気候(熱帯性、乾季10月~3月、雨季4月~9月)・気温(平均 27℃位) 任地の人口(約20万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			